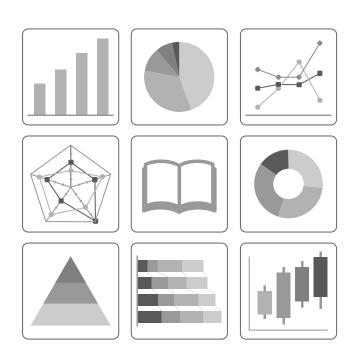
『寒川町障がい者福祉計画』 見直しのためのアンケート調査結果



令和5年8月寒 川 町

目 次

Ι	調査の概要1
1	調査の目的
2	調査対象
3	調査期間
4	調査方法
5	回収状況
6	調査結果の表示方法
п	調査結果2
1	お答えになる方について2
2	本人のことについて2
3	障がいの状況について
4	健康や医療について
5	日常生活の状況について 10
6	就労状況・収入について 15
7	外出や地域活動について 25
8	相談・情報などについて 33
9	福祉サービスなどの利用状況・意向について36
10	災害時について69
11	障がいのある方の権利擁護について74
12	将来の暮らしについて

I 調査の概要

1 調査の目的

寒川町障がい者福祉計画見直しのための基礎資料として、調査を実施するものです。

2 調査対象

- ① 身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳をお持ちの方
- ② 寒川町在住の難病患者(指定難病のある方)

3 調査期間

- ① 令和5年2月1日から令和5年3月13日
- ② 令和5年6月1日から令和5年7月28日

4 調査方法

- ① 郵送による配布、郵送またはインターネットによる回収
- ② 茅ヶ崎市保健所保健予防課窓口にて配布、インターネットによる回収

5 回収状況

	配 布 数	有効回答数	有効回答率
1	1,000 通	485 通	48.5%
2	36 通	3 通	8.3%
計	1,036 通	488 通	47.1%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計 (全体)の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組 み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成する ことにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

Ⅱ 調査結果

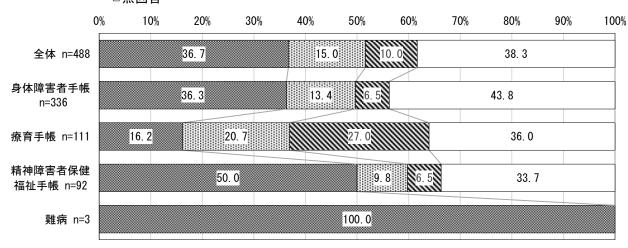
1 お答えになる方について

この調査にご回答いただく方はどなたですか。(あてはまるもの一つに〇)

「あて名ご本人が記入する」の割合が36.7%と最も高く、次いで「本人の意見を確認して家族や支援者などが記入する」の割合が15.0%、「本人の意見を確認することが難しいので、家族や支援者などが記入する」の割合が10.0%となっています。

∞あて名の本人が記入する

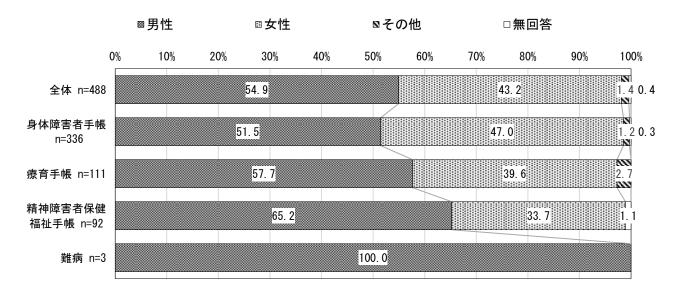
- ■本人の意見を確認して家族や支援者などが記入する
- ◎本人の意見を確認することが難しいので、家族や支援者などが記入する
- □無回答



2 本人のことについて

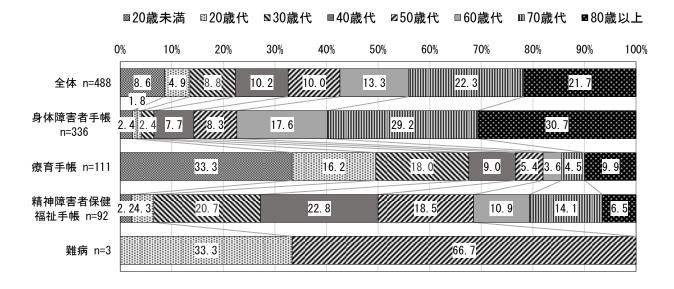
問1 あなたの性別をお答えください。(あてはまるもの一つに〇)

「男性」の割合が54.9%、「女性」の割合が43.2%と「その他」の割合が1.4%となっています。



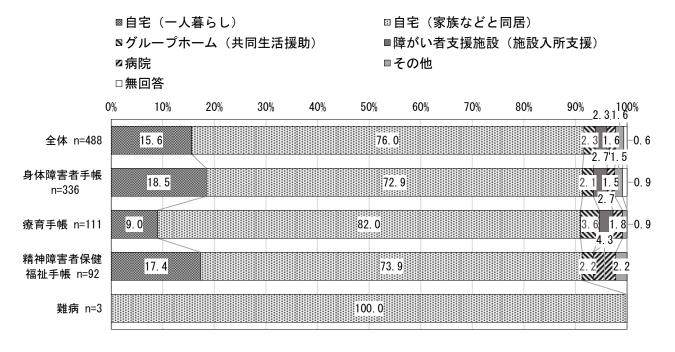
問2 あなたの令和5年4月1日現在の年齢をお答えください。

「70 歳代」の割合が 22.3%と最も高く、次いで「80 歳以上」の割合が 21.7%、「60 歳代」の 割合が 13.3%となっています。



問3 現在、あなたが生活している場所をお答えください。(あてはまるもの一つに〇)

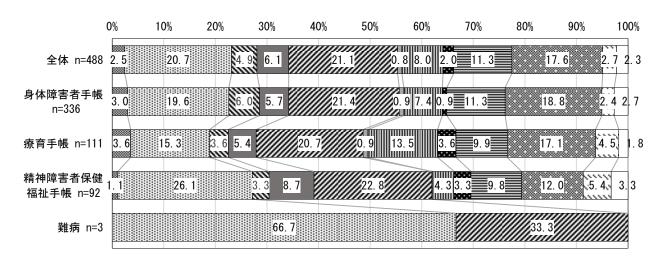
「自宅(家族などと同居)」の割合が 76.0%と最も高く、次いで「自宅(一人暮らし)」の割合が 15.6%となっています。



問4 あなたが、現在お住まいの地区はどちらですか。施設入所などで住所を施設に移 している場合は、施設の所在地でお答えください。(あてはまるもの一つに〇)

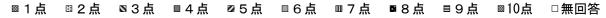
「岡田」の割合が 21.1% と最も高く、次いで「一之宮」の割合が 20.7%、「倉見」の割合が 17.6% となっています。

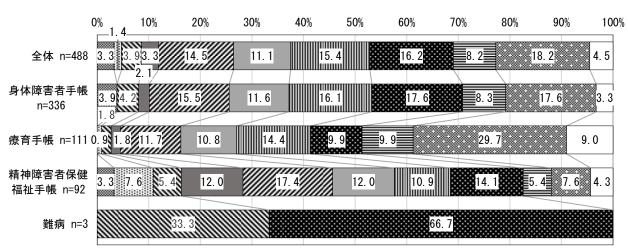
◎田端 ◎一之宮 ◎中瀬 ■大曲 ◎岡田 ■大蔵 ■小谷 ■小動 ■宮山 ◎倉見 □その他 □無回答



問5 あなたは、現在どの程度幸せですか。「幸せ」を10点、「幸せではない」を1点 としてお答えください。

「10 点」の割合が 18.2%と最も高く、次いで「8 点」の割合が 16.2%、「7 点」の割合が 15.4% となっています。





3 障がいの状況について

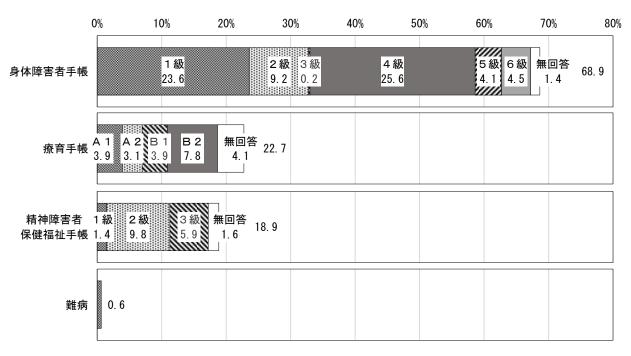
問6 手帳の等級(程度)についてお答えください。(あてはまるもの全てに〇)

「身体障害者手帳」の割合が 68.9%と最も高く、次いで「療育手帳」の割合が 22.7%、「精神障害者保健福祉手帳」の割合が 18.9%、「難病」が 0.6%となっています。

身体障害者手帳の等級では、「4級」の割合が25.6%と最も高く、次いで「1級」の割合が23.6%、「2級」の割合が9.3%となっています。

療育手帳の等級では、「B 2」の割合が 7.8%と最も高く、次いで「A 1」と「B 1」の割合が 3.9%、「A 2」の割合が 3.1%となっています。

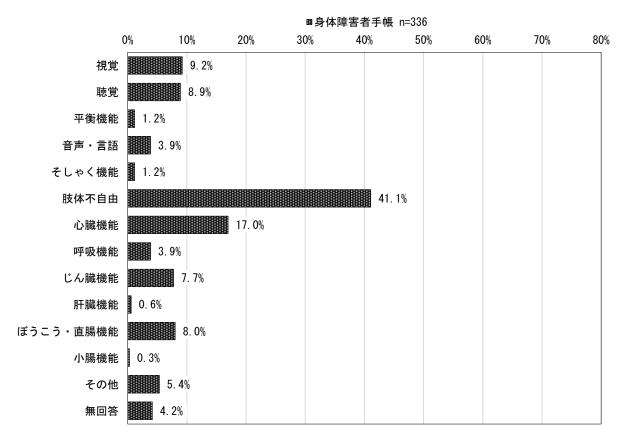
精神障害者保健福祉手帳の等級では、「2級」の割合が9.8%と最も高く、次いで「3級」の割合が5.9%、「1級」の割合が1.4%となっています。



n=488

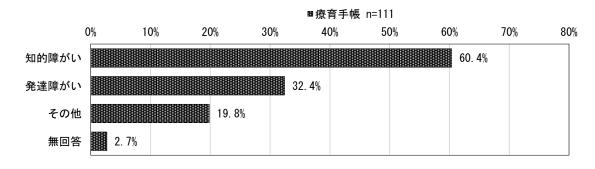
問7 身体障害者手帳をお持ちの方にお聞きします。 障がい (種別・種類・部位) は、次のうちどれかお答えください。(あてはまるもの全てに〇)

「肢体不自由」の割合が 41.1% と最も高く、次いで「心臓機能」の割合が 17.0% となっています。



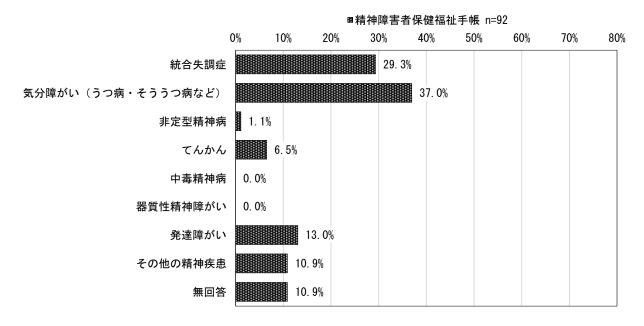
問8 療育手帳をお持ちの方にお聞きします。 障がいは次のうちどれかお答えください。(あてはまるもの全てにO)

「知的障がい」の割合が 60.4%、「発達障がい(自閉症・学習障がい・注意欠陥多動性障がいなど)」の割合が 32.4%となっています。



問9 精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方にお聞きします。 障がいは次のうちどれ かお答えください。(あてはまるもの全てにO)

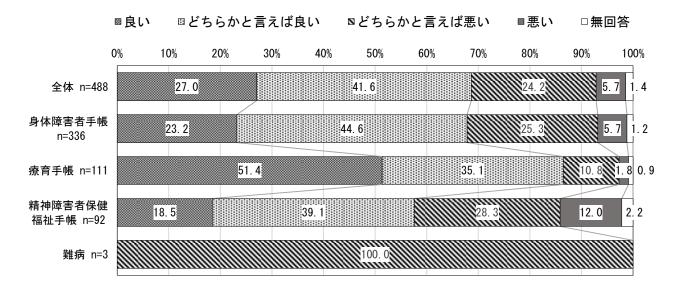
「気分障がい(うつ病・そううつ病など)」の割合が37.0%と最も高く、次いで「統合失調症」の割合が29.3%、「発達障がい」の割合が13.0%となっています。



4 健康や医療について

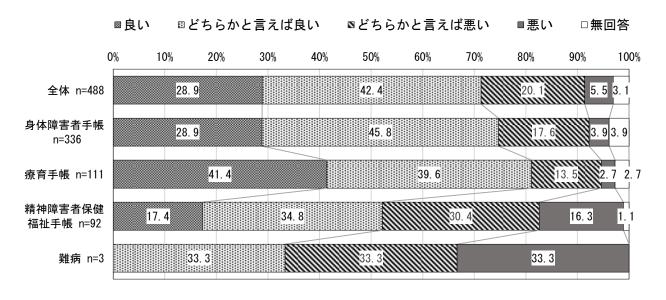
問 10 あなたの最近の身体的な健康状態(ここ3ヶ月以内)についてお答えください。 (あてはまるもの一つにO)

「どちらかと言えば良い」の割合が 41.6%と最も高く、次いで「良い」の割合が 27.0%、「どちらかと言えば悪い」の割合が 24.2%となっています。



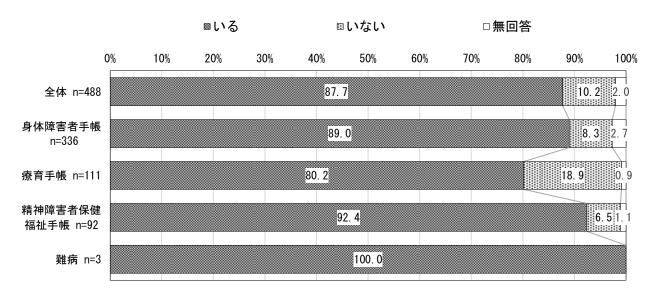
問 11 あなたの最近の精神的な健康状態(ここ3ヶ月以内)についてお答えください。 (あてはまるもの一つに〇)

「どちらかと言えば良い」の割合が 42.4%と最も高く、次いで「良い」の割合が 28.9%、「どちらかと言えば悪い」の割合が 20.1%となっています。



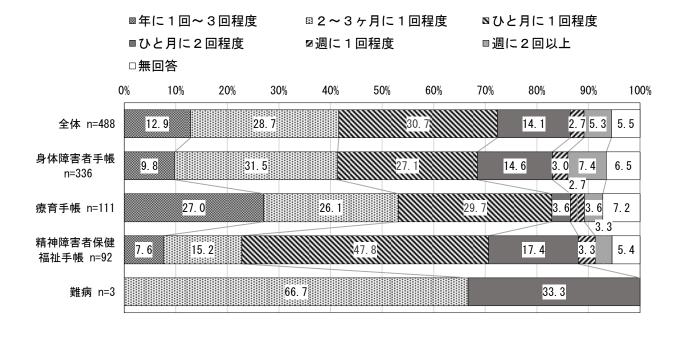
問 12 日頃、あなたが治療を受けたり、健康について相談できる「かかりつけの医師 (医療機関・診療所)」についてお答えください。(あてはまるもの一つにO)

「いる」の割合が87.7%、「いない」の割合が10.2%となっています。



問 13 あなたが医療機関などへ行く頻度をお答えください(デイケアの通所は除きます)。(あてはまるもの一つにO)

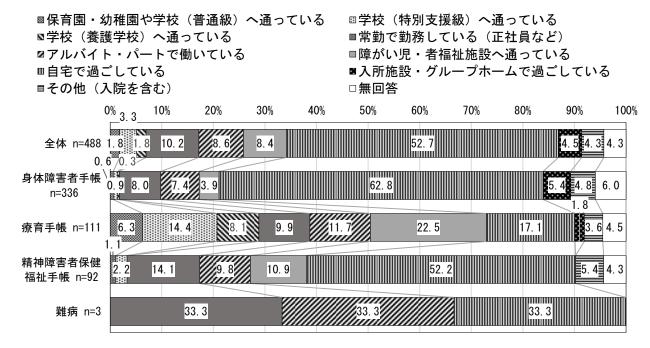
「ひと月に1回程度」の割合が 30.7%と最も高く、次いで「 $2\sim3$ ヶ月に1回程度」の割合が 28.7%、「ひと月に2回程度」の割合が 14.1%となっています。



5 日常生活の状況について

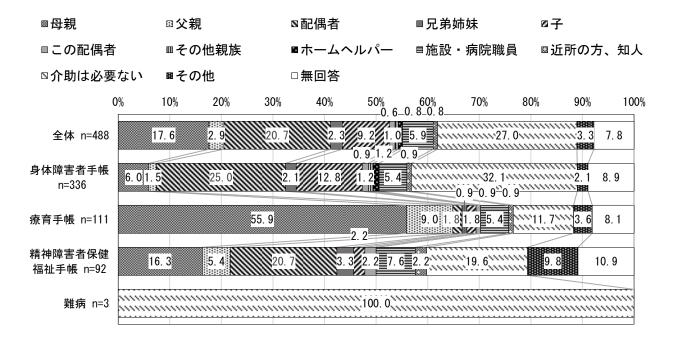
問14 あなたの主な日中の過ごし方をお答えください。(あてはまるもの一つに〇)

「自宅で過ごしている」の割合が52.7%と最も高くなっています。



問 15 あなたのことを主に介助している方をお答えください。 (あてはまるもの一つにO)

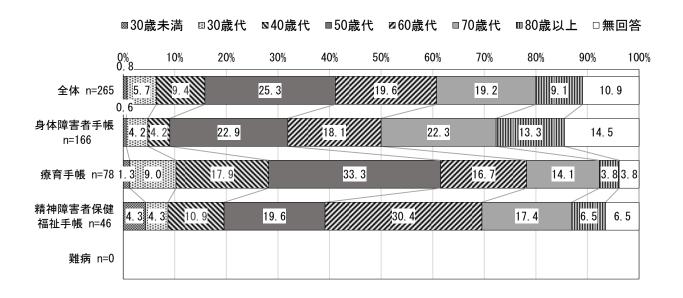
「介助は必要ない」の割合が 27.0%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が 20.7%、「母親」 の割合が 17.6%となっています。



問 16 問 15 で「1 母親」~「7 その他親族」を選んだ方にお聞きします。あなた を介助してくれる家族や親族で、特に中心となっている方の年齢、性別、健康状 態をお答えください。

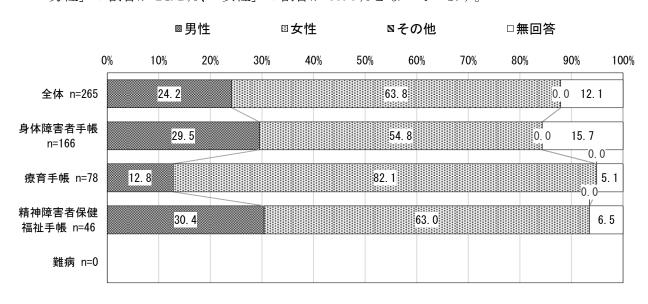
年齢

「50 歳代」の割合が 25.3%と最も高く、次いで「60 歳代」の割合が 19.6%、「70 歳代」の割合が 19.2%となっています。



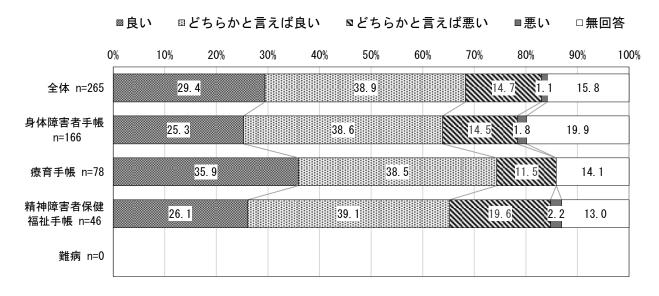
性別

「男性」の割合が24.2%、「女性」の割合が63.8%となっています。



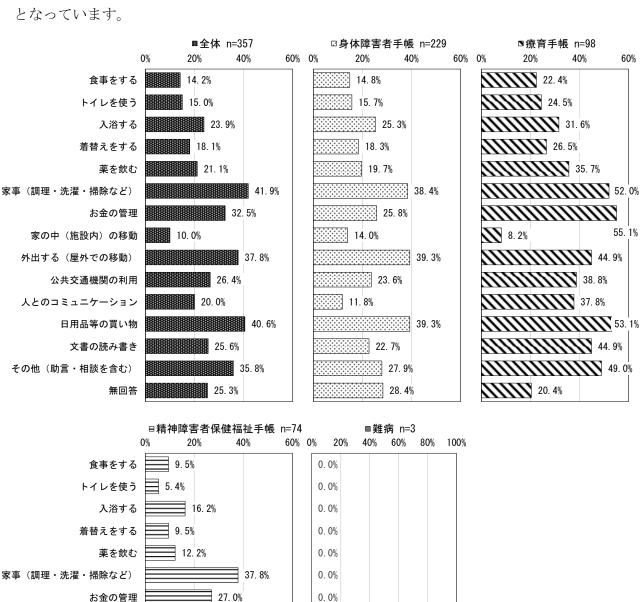
健康状態

「どちらかと言えば良い」の割合が 38.9%と最も高く、次いで「良い」の割合が 29.4%、「どちらかと言えば悪い」の割合が 14.7%となっています。



問 17 普段の生活で介助を必要としている方(問 15 で「11 介助は必要ない」以外を選んだ方)にお聞きします。介助や支援が必要な項目をお答えください。 (あてはまるもの全てにO)

「家事(調理・洗濯・掃除など)」の割合が 41.9%と最も高く、次いで「日用品等の買い物」の割合が 40.6%、「外出する(屋外での移動)」の割合が 37.8%、「お金の管理」の割合が 32.5% となっています。



0.0%

0.0%

0.0%

0.0%

0.0%

0.0%

100.0%

家の中(施設内)の移動 〒 2.7%

公共交通機関の利用

日用品等の買い物

文書の読み書き

無回答

25. 7%

21.6%

25. 7%

25. 7%

40.5%

12. 2%

16. 2%

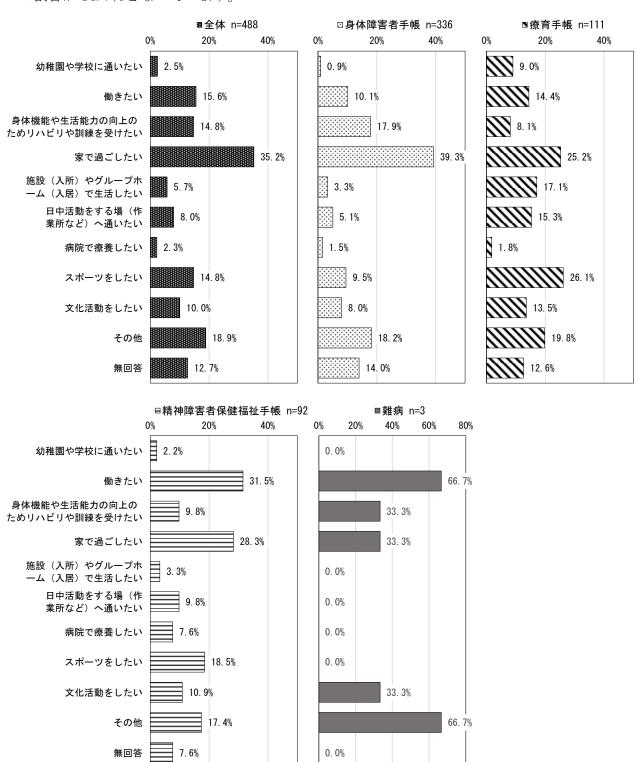
外出する(屋外での移動)

人とのコミュニケーション

その他(助言・相談を含む)

問 18 あなたがこれからしたいと思う活動をお答えください。 (あてはまるもの全てにO)

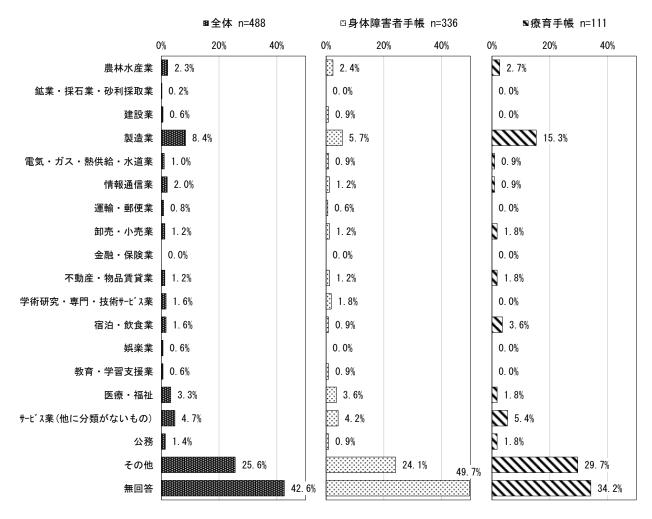
「家で過ごしたい」の割合が35.2%と最も高く、次いで「働きたい」の割合が15.6%、「スポーツをしたい」の割合が14.8%、「身体機能や生活能力の向上のためリハビリや訓練を受けたい」の割合が14.8%となっています。

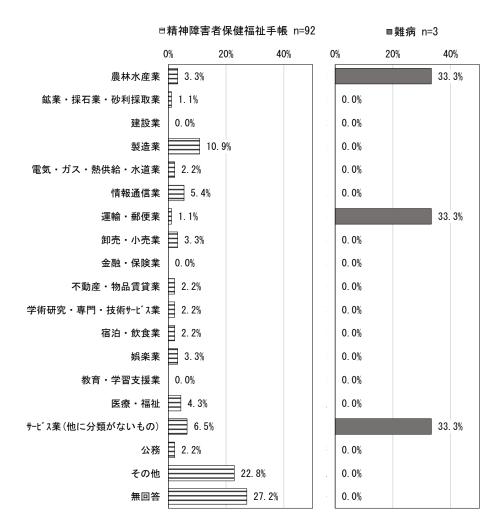


6 就労状況・収入について

問19 あなたが就労したいと思う産業をお答えください。(あてはまるもの一つに〇)

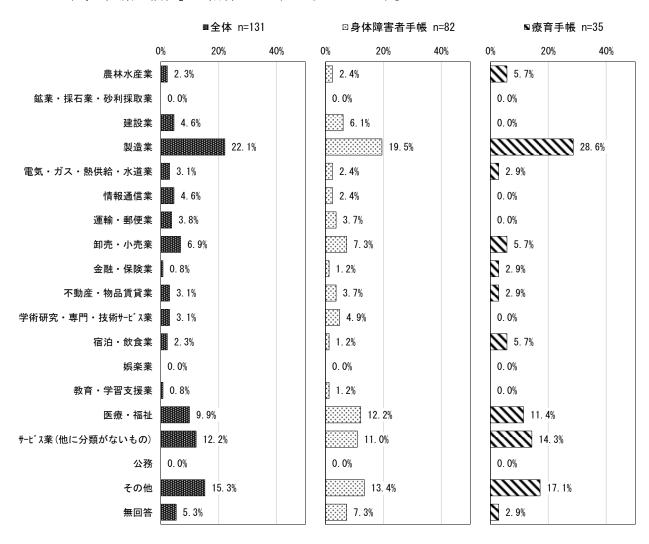
「製造業」の割合が8.4%と最も高くなっています。

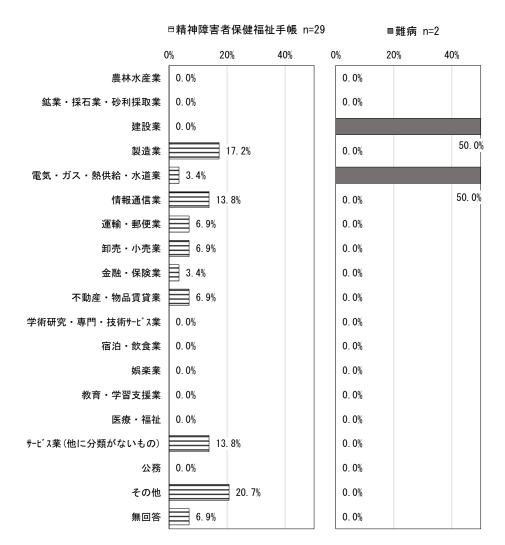




問 20 現在、就労している方にお聞きします。あなたが就労している産業をお答えください。(あてはまるもの一つにO)

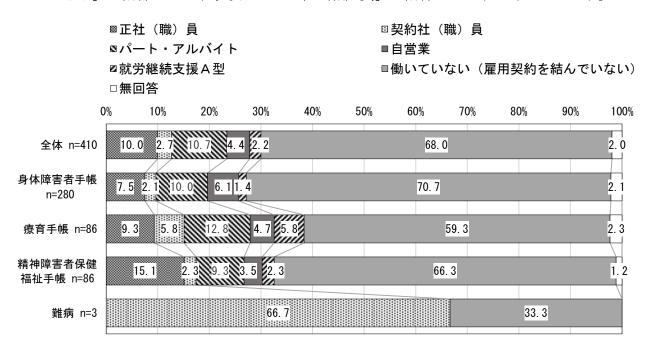
「製造業」の割合が 22.1%と最も高く、次いで「サービス業 (他に分類がないもの)」の割合が 12.2%、「医療・福祉」の割合が 9.9%となっています。





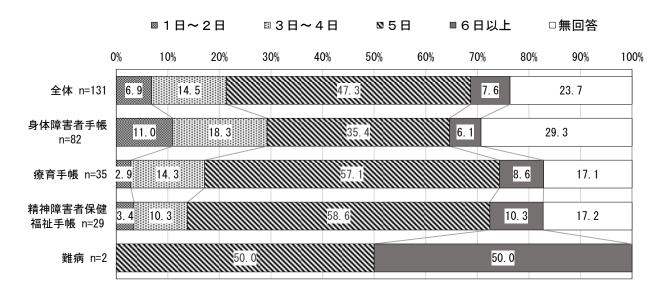
問 21 あなたの就労状況(雇用契約を結んでいるもの)をお答えください。 (あてはまるもの一つにO)

「働いていない(雇用契約を結んでいない)」の割合が 68.0%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」の割合が 10.7%、次いで「正社(職)員」の割合が 10.0%となっています。



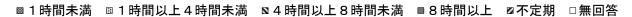
問 22 問 21 で「1 正社(職)員」~「5 就労継続支援A型」を選んだ方にお聞き します。週に何日通っているかをお答えください。 (あてはまるもの一つにO)

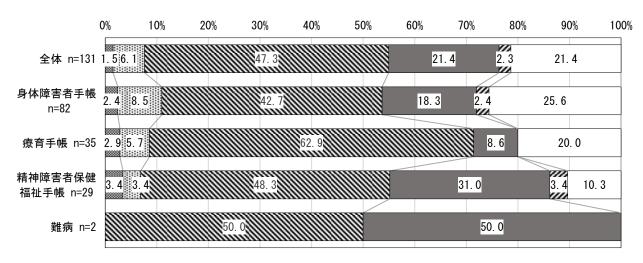
「5日」の割合が 47.3%と最も高く、次いで「3日~4日」の割合が 14.5%となっています。



問 23 問 21 で「1 正社(職)員」~「5 就労継続支援A型」を選んだにお聞きします。1 日に平均何時間働いているか、お答えください。 (あてはまるもの一つにO)

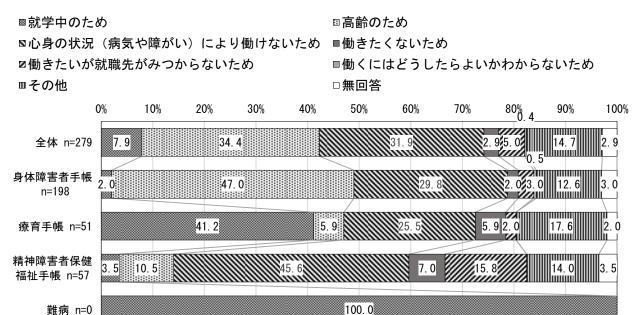
「4時間以上8時間未満」の割合が47.3%と最も高く、次いで「8時間以上」の割合が21.4%となっています。





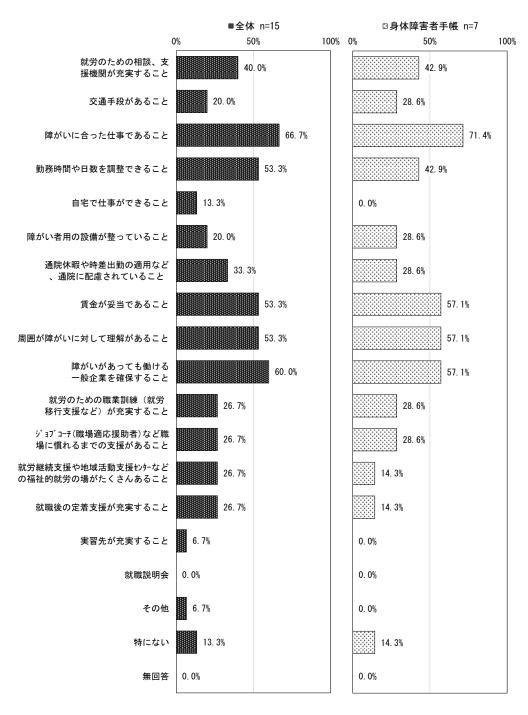
問 24 問 21 で「7 働いていない」を選んだ方にお聞きします。働いていない理由は をお答えください。(あてはまるもの一つにO)

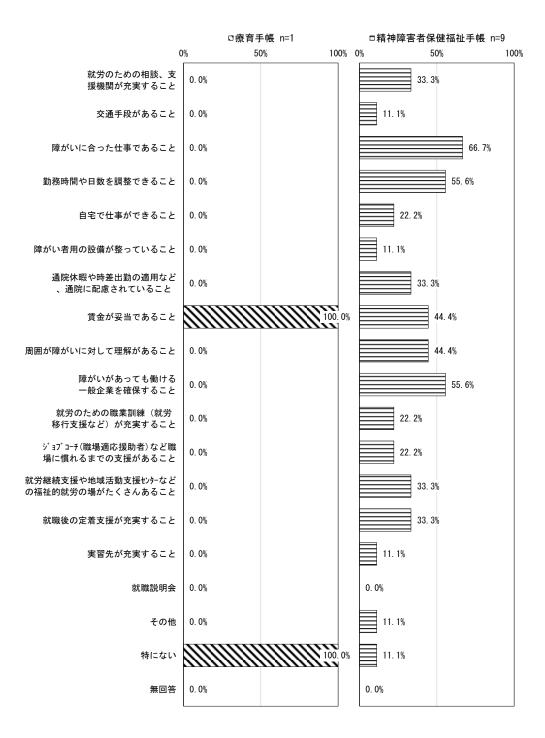
「高齢のため」の割合が 34.4%と最も高く、次いで「心身の状況(病気や障がい)により働けないため」の割合が 31.9%、「就学中のため」の割合が 7.9%となっています。



問 25 問 24 で「5 働きたいが就職先がみつからないため」または「6 働くにはどうしたらよいかわからないため」をお選びの方にお聞きします。働くために何が必要かをお答えください。(あてはまるもの全てに〇)

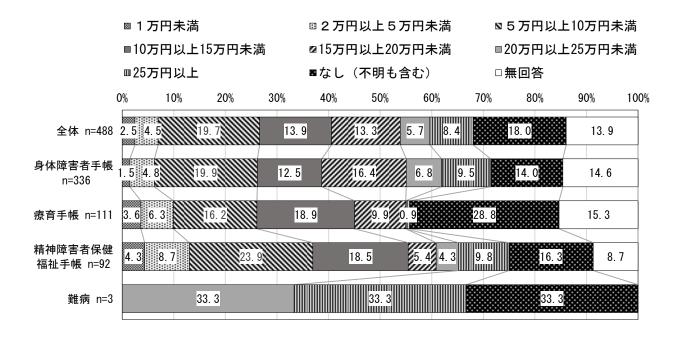
「障がいに合った仕事であること」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「障がいがあっても働ける一般企業を確保すること」の割合が 60.0%、「勤務時間や日数を調整できること」「賃金が妥当であること」「周囲が障がいに対して理解があること」の割合が 53.3%となっています。





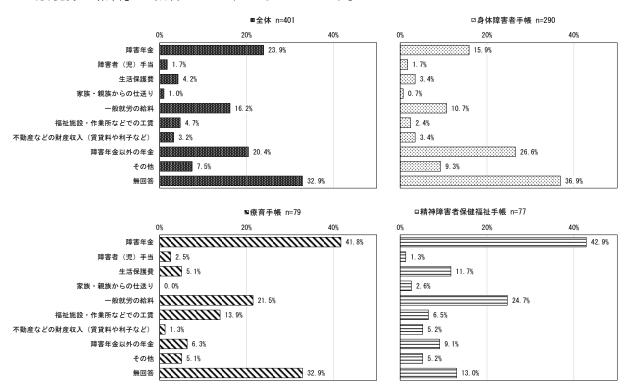
問 26 あなたの、月の全ての収入をお答えください。(あてはまるもの一つにO)

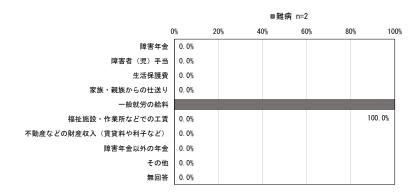
「5万円以上10万円未満」の割合が19.7%と最も高く、次いで「なし(不明も含む)」の割合が18.0%、「10万円以上15万円未満」の割合が13.9%となっています。



問 27 問 26 で「8 なし (不明も含む)」以外を選んだ方に、お聞きします。収入源に ついてお答えください。(あてはまるもの全てに〇)

「障害年金」の割合が 23.9%と最も高く、次いで「障害年金以外の年金」の割合が 20.4%、「一般就労の給料」の割合が 16.2%となっています。

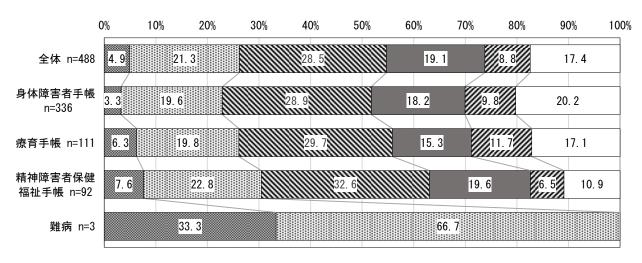




問 28 農林水産省は、厚生労働省と連携し、障がい者等が農業分野で活躍することを通 じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく、農福連携を推進していま す。このことに教にがあるかをお答えください。(あてはまるもの一つに〇)

「あまり興味がない」の割合が 28.5%と最も高く、次いで「興味がある」の割合が 21.3%、「まったく興味がない」の割合が 19.1%となっています。

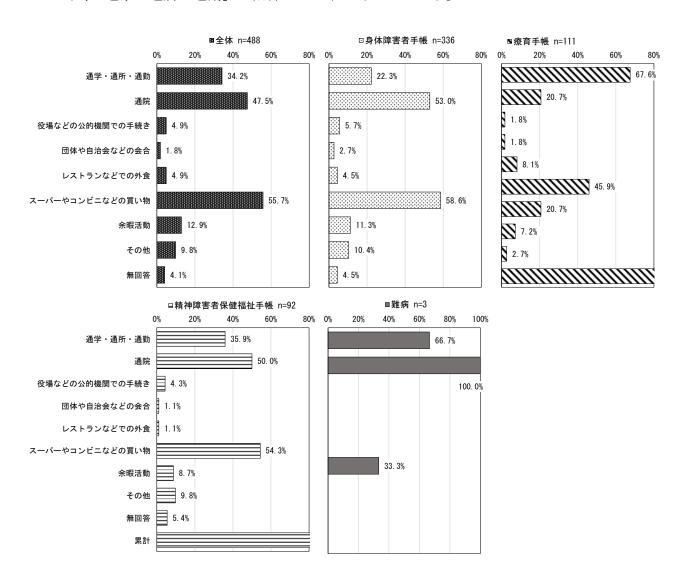
■とても興味がある 🛮 興味がある 🔻 あまり興味がない 🔳 まったく興味がない 💆 その他 🗆 無回答



7 外出や地域活動について

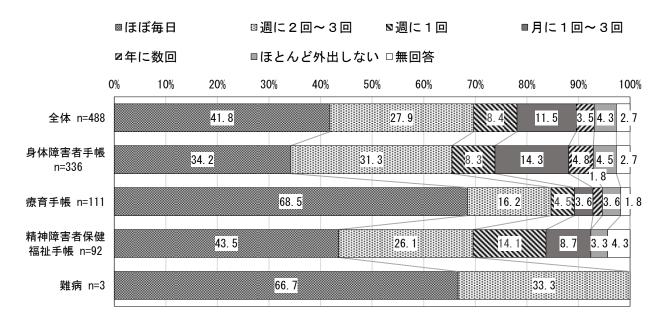
問 29 普段、どのような目的で外出しているかをお答えください。 (多いもの二つにO)

「スーパーやコンビニなどの買い物」の割合が 55.7%と最も高く、次いで「通院」の割合が 47.5%、「通学・通所・通勤」の割合が 34.2%となっています。



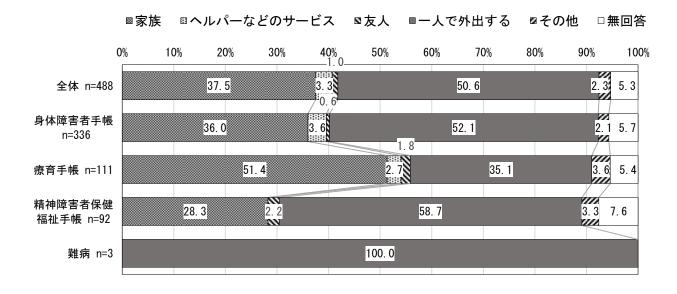
問30 外出の頻度をお答えください。(あてはまるもの一つに〇)

「ほぼ毎日」の割合が 41.8%と最も高く、次いで「週に2回~3回」の割合が 27.9%、「月に 1回~3回」の割合が 11.5%となっています。



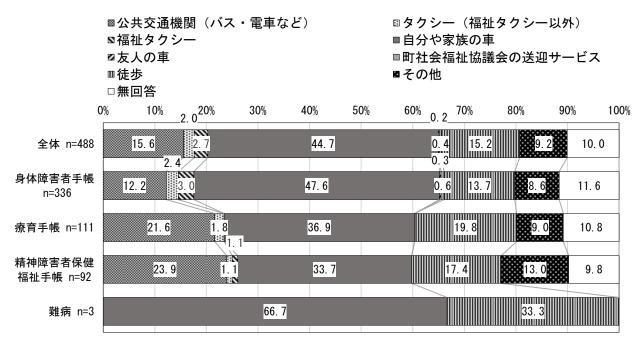
問 31 外出する際、主にどのような方がつきそい(支援)しているかをお答えください。(あてはまるもの一つにO)

「1人で外出する」の割合が50.6%と最も高く、次いで「家族」の割合が37.5%となっています。



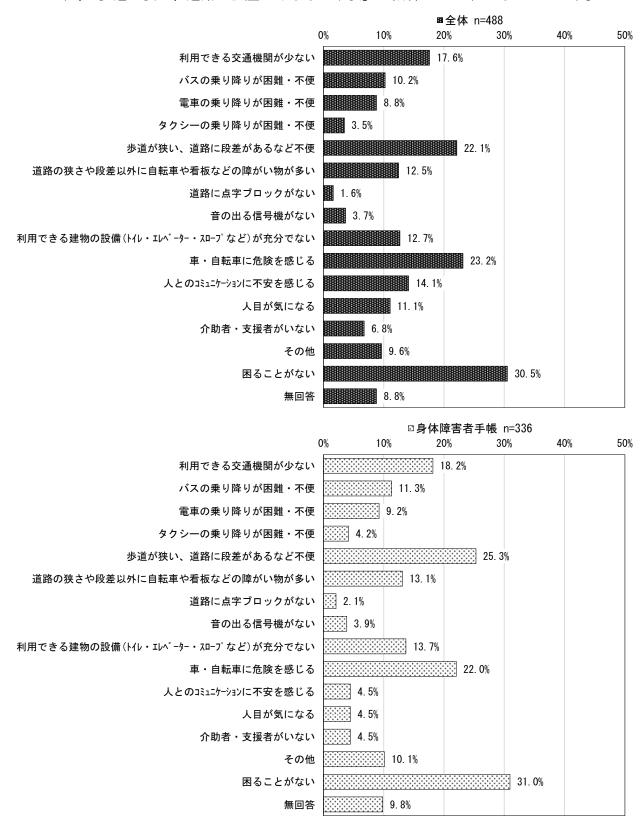
問32 外出する際、どのような方法で外出していますか。もっとも多い手段についてお答えください。(あてはまるもの一つにO)

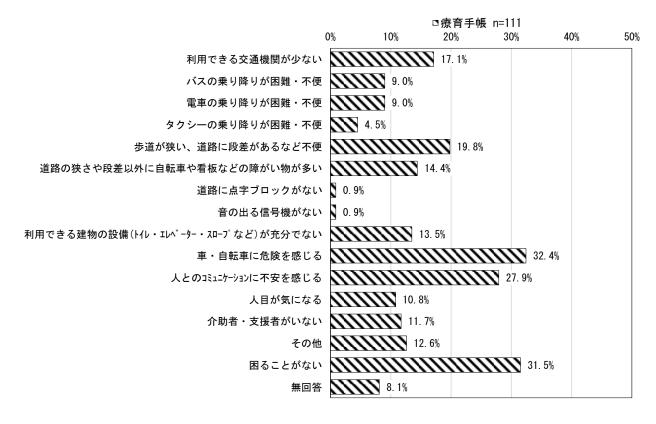
「自分や家族の車」の割合が 44.7%と最も高く、次いで「公共交通機関 (バス・電車など)」 の割合が 15.6%、「徒歩」の割合が 15.2%となっています。

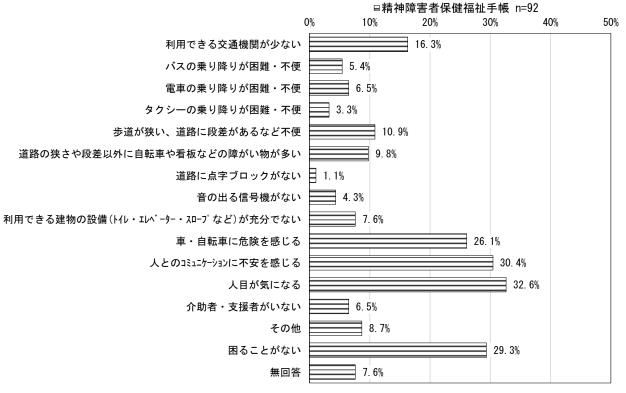


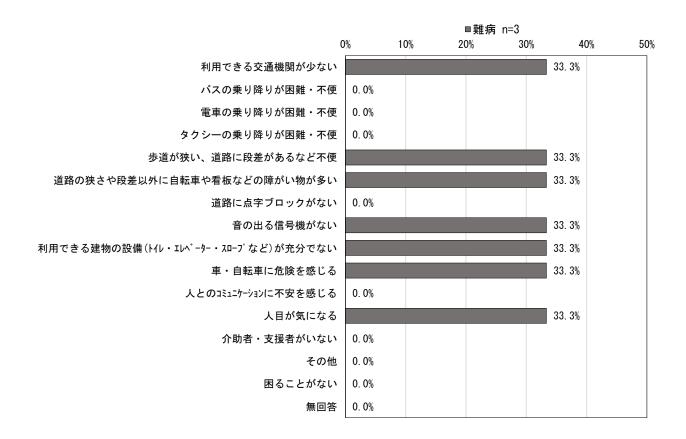
問33 外出している際、または、外出しようとする際に困ることをお答えください。 (あてはまるもの全てにO)

「困ることがない」の割合が30.5%と最も高く、次いで「車・自転車に危険を感じる」の割合が23.2%、「歩道が狭い、道路に段差があるなど不便」の割合が22.1%となっています。



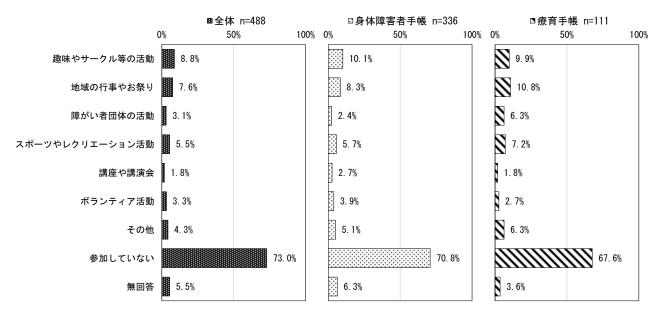


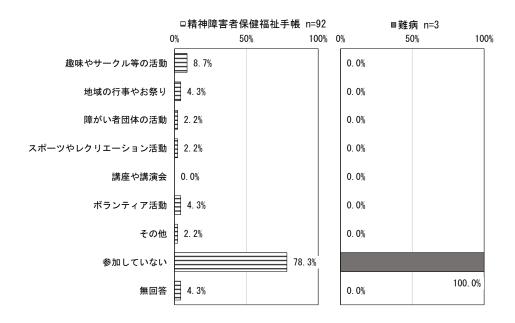




問 34 あなたが参加している地域での活動をお答えください。 (あてはまるもの全てにO)

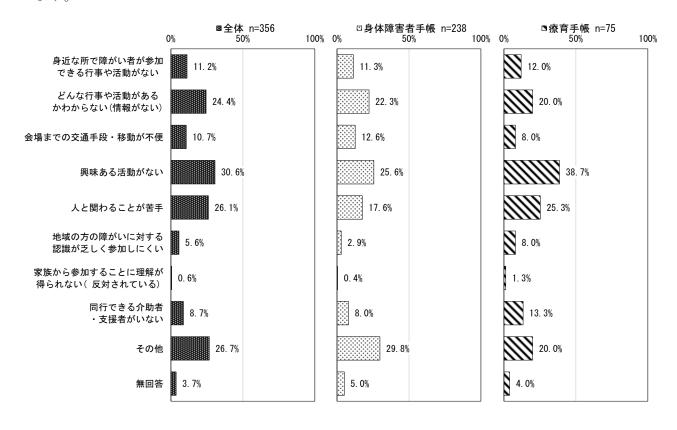
「参加していない」の割合が73.0%と最も高く、次いで「趣味やサークル等の活動」の割合が8.9%となっています。

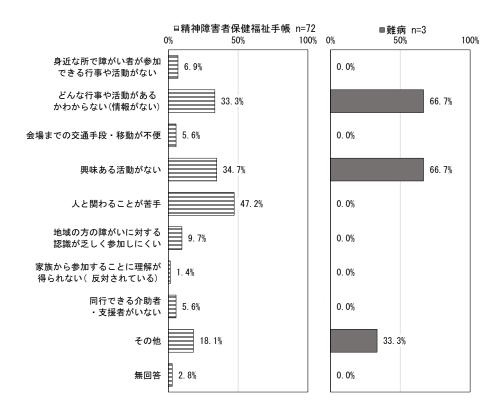




問 35 問 34 で「8 参加していない」を選んだ方にお聞きします。参加していない理由をお答えください。(あてはまるもの全てに〇)

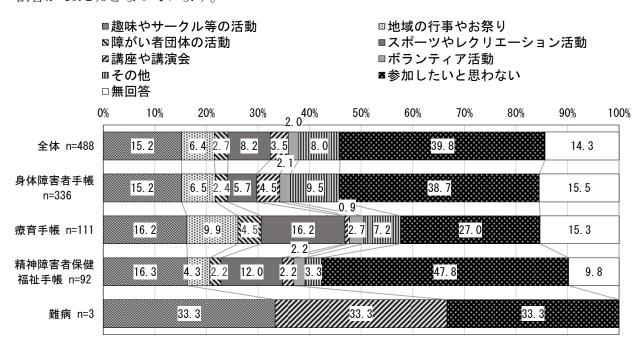
「興味ある活動がない」の割合が30.6%と最も高く、次いで「人と関わることが苦手」の割合が26.1%、「どんな行事や活動があるかわからない(情報がない)」の割合が24.4%となっています。





問36 今後、どのような活動をしたい、または参加をしたいと思いますか。特に希望するものをお答えください。(あてはまるもの一つに〇)

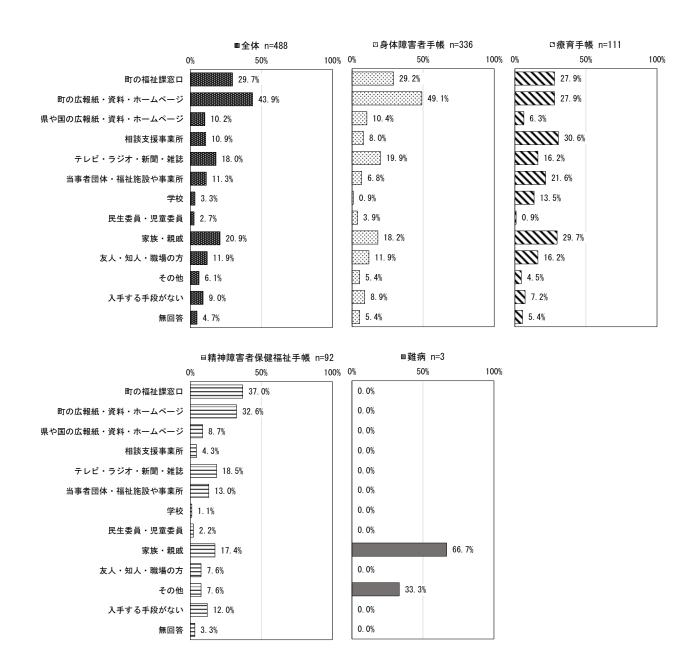
「参加したいと思わない」の割合が39.8%と最も高く、次いで「趣味やサークル等の活動」の割合が15.2%となっています。



8 相談・情報などについて

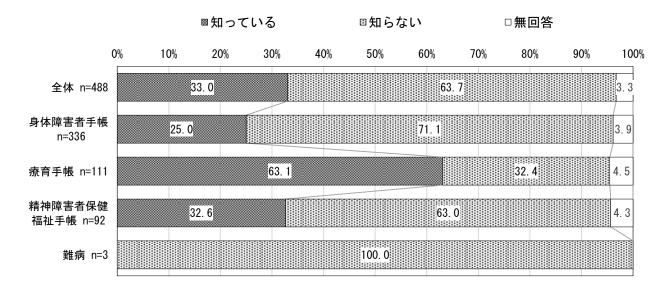
問37 あなたの福祉サービスに関する情報の入手方法をお答えください。 (あてはまるもの全てにO)

「町の広報紙・資料・ホームページ」の割合が 43.9%と最も高く、次いで「町の福祉課窓口」の割合が 29.7%、「家族・親戚」の割合が 20.9%となっています。



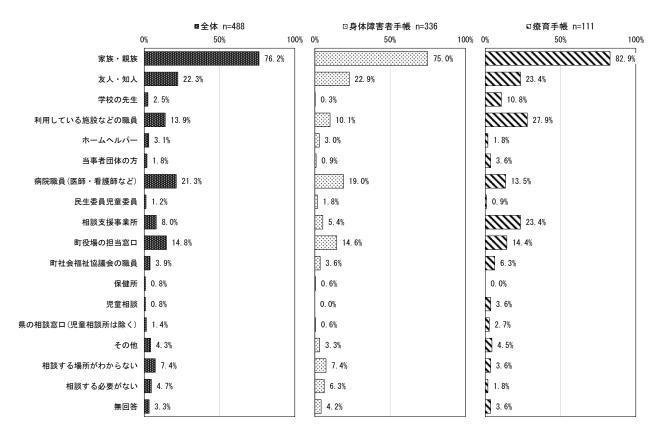
問38 町内に相談支援事業所があることを知っているかについてお答えください。※町内の相談支援事業所(「寒川町障がい者相談支援事業所ゆいっと(倉見)」「生活相談室すまいる(岡田)」)

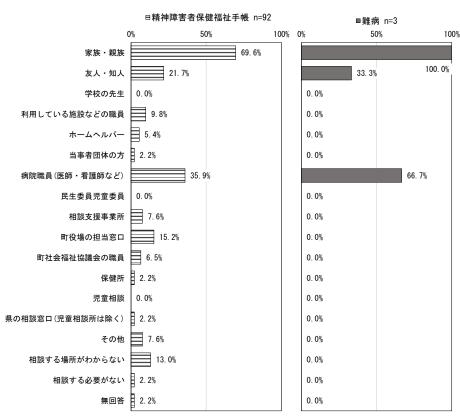
「知っている」の割合が33.0%、「知らない」の割合が63.7%となっています。



問39 困ったことや悩みごと、心配ごとがあったとき、どなたへ相談しているかをお答えください。(あてはまるもの全てに〇)

「家族・親族」の割合が 76.2% と最も高く、次いで「友人・知人」の割合が 22.3%、「病院(医師・看護師など)」の割合が 21.3% となっています。

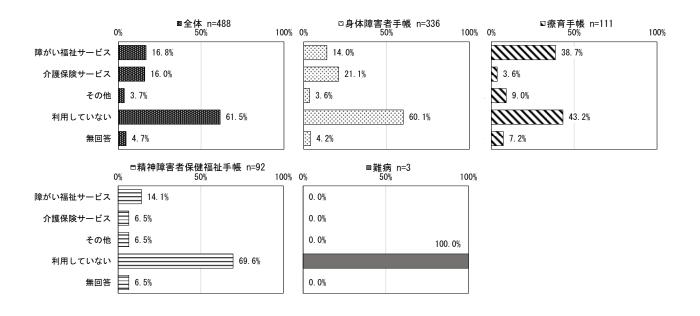




9 福祉サービスなどの利用状況・意向について

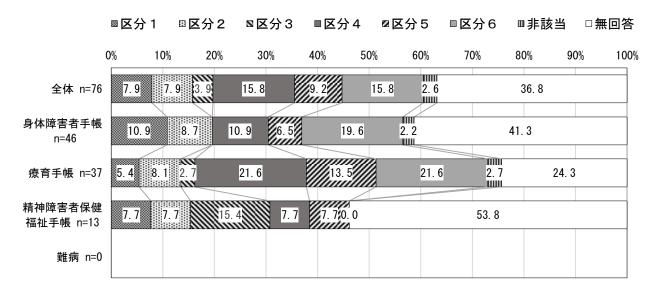
問 40 あなたの利用している障がい福祉サービスまたは介護保険サービスをお答えくだ さい。(あてはまるもの全てに〇)

「利用していない」の割合が 61.5% と最も高く、次いで「障がい福祉サービス」の割合が 16.8%、「介護保険サービス」の割合が 16.0% となっています。



問 41 18 歳以上で問 40 で「1 障がい福祉サービス」を選んだ方にお聞きします。あなたの「障がい支援区分」についてお答えください。 (あてはまるもの一つにO)

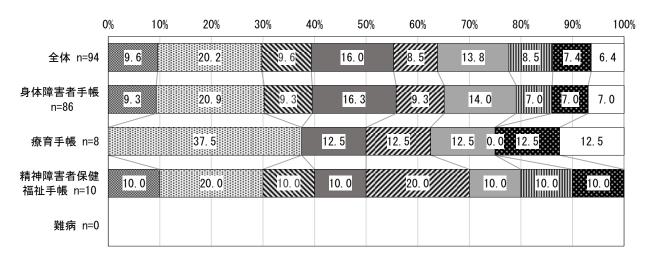
「区分4」「区分6」の割合が15.8%と最も高く、次いで「区分4」の割合が9.2%となっています。



問 42 問 40 で「2 介護保険サービス」を選んだ方にお聞きします。あなたの「要介護状態区分」についてお答えください。(あてはまるもの一つに〇)

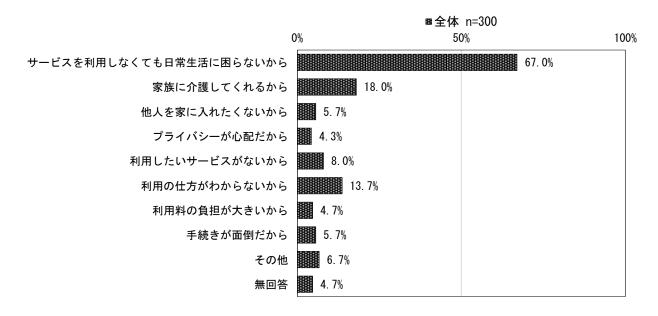
「要支援2」の割合が20.2%と最も高く、次いで「要介護2」の割合が16.0%、「要介護4」の割合が13.8%となっています。

◎要支援1 ◎要支援2 ◎要介護1 ◎要介護2 ◎要介護3 ◎要介護4 ◎要介護5 ◎非該当 □無回答



問 43 問 40 で「4 利用していない」を選んだ方にお聞きします。サービスを利用していない理由をお答えください。(あてはまるもの全てにO)

「サービスを利用しなくても日常生活に困らないから」の割合が 67.0%と最も高く、次いで「家族が介護してくれるから」の割合が 18.0%、「サービスの利用の仕方がわからないから」の割合が 13.7%となっています。



□身体障害者手帳 n=202 0% 50% 100% サービスを利用しなくても日常生活に困らないから 70.8% 家族に介護してくれるから 19.3% 他人を家に入れたくないから 3.5% プライバシーが心配だから 3.5% 利用したいサービスがないから 7.4% 利用の仕方がわからないから 10.9% 利用料の負担が大きいから 4.5% 手続きが面倒だから 5.4% その他 5.4% 無回答 5.0% ■療育手帳 n=48 0% 100% 64.6% サービスを利用しなくても日常生活に困らないから 家族に介護してくれるから 22.9% 他人を家に入れたくないから 🔪 4.2% プライバシーが心配だから 0.0% 利用したいサービスがないから \ 4.2% 利用の仕方がわからないから 14.6% 利用料の負担が大きいから 🔪 4.2% 手続きが面倒だから 🔪 2.1% その他 6.3% 無回答 6.3% □精神障害者保健福祉手帳 n=64 50% 100% サービスを利用しなくても日常生活に困らないから 54. 7% 家族に介護してくれるから 14.1% 他人を家に入れたくないから 14.1% プライバシーが心配だから 7.8%

> 12.5% 18.8%

6.3%

4.7%

9.4%

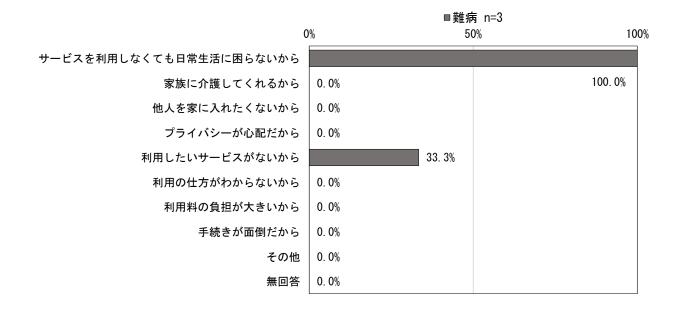
利用したいサービスがないから

利用の仕方がわからないから

利用料の負担が大きいから 🗎 3.1% 手続きが面倒だから

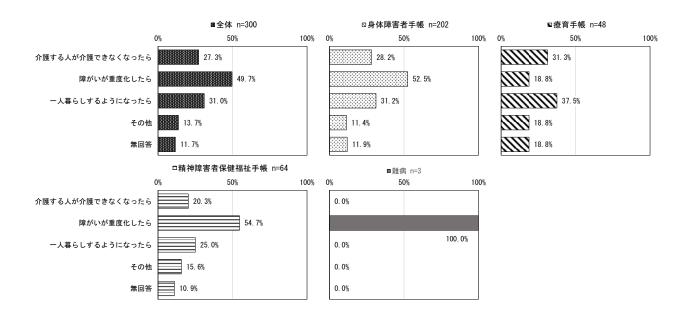
その他

無回答



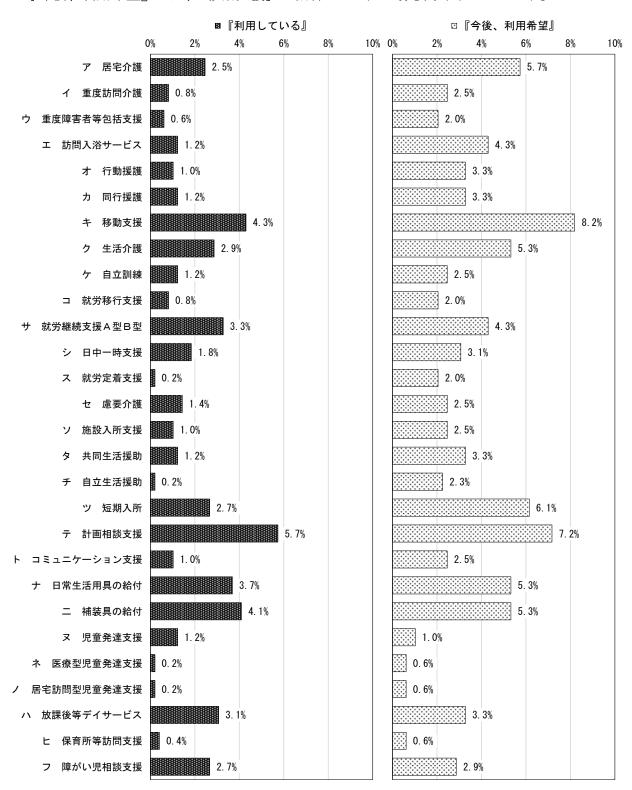
問 44 問 40 で「4 利用していない」を選んだ方にお聞きします。どういう状況になったら障がい福祉サービスが必要となると思うかをお答えください。 (あてはまるもの全てにO)

「障がいが重度化したら」の割合が49.7%と最も高く、次いで「一人暮らしするようになったら」の割合が31.0%、「介護する人が介護できなくなったら」の割合が27.3%となっています。



問 45 あなたの障がい福祉サービスに関してご回答ください。「現在の利用量」と「今後の利用の意向または希望量」について、あてはまる数字に〇をしてください。

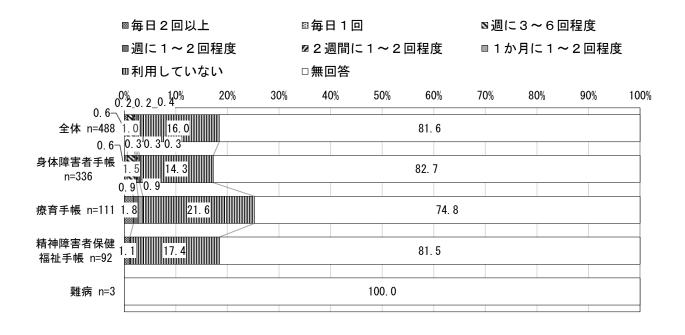
『利用している』では、「計画相談支援」の割合が 5.7% と最も高くなっています。 『今後、利用希望』では、「移動支援」の割合が 8.2% と最も高くなっています。

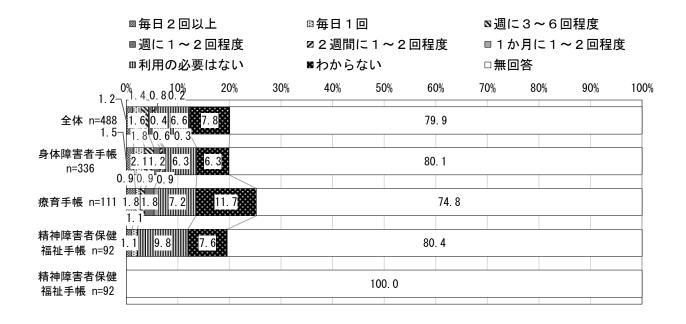


n=484

※『利用している』は現在利用している状況を回答した選択肢(現在の利用量において、利用日数を選択等)の割合、『今後、利用希望』は今後利用したい意向(今後の利用意向において、利用日数を選択等)の分かる選択肢の割合

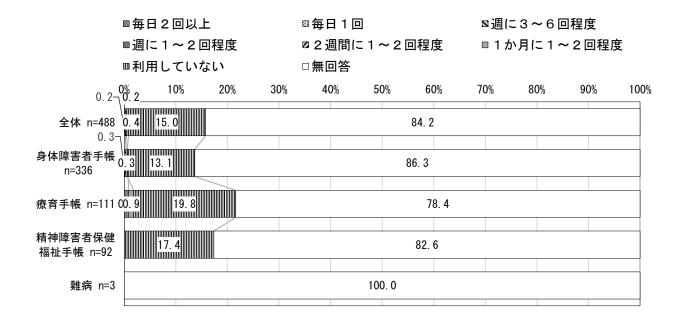
<各サービスの詳細> ア. 居宅介護 現在の利用量

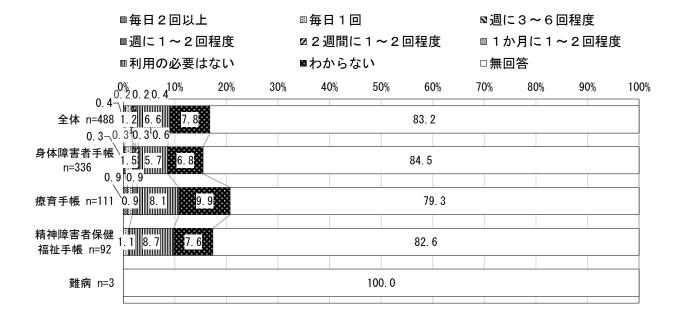




イ. 重度訪問介護

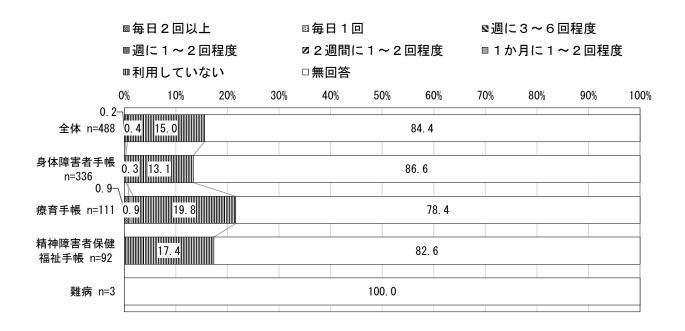
現在の利用量

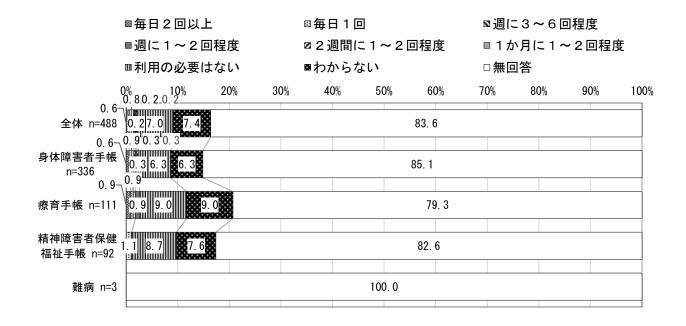




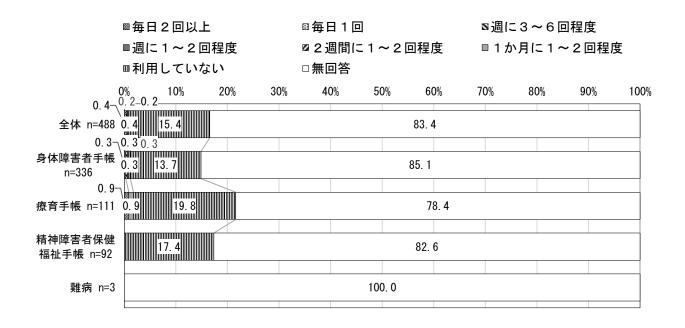
ウ. 重度障害者等包括支援

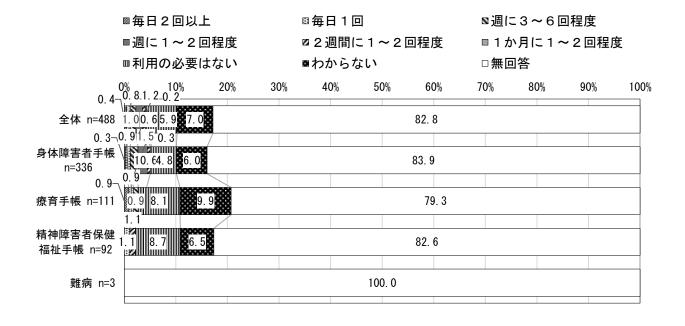
現在の利用量



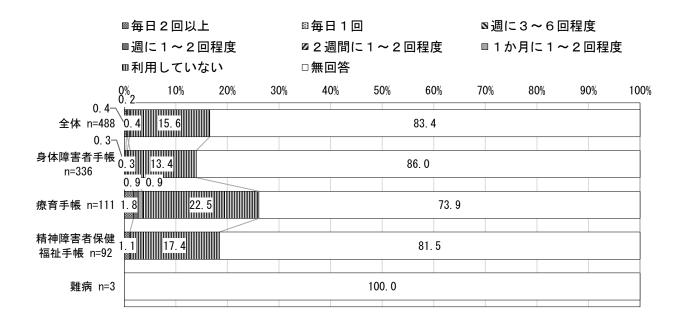


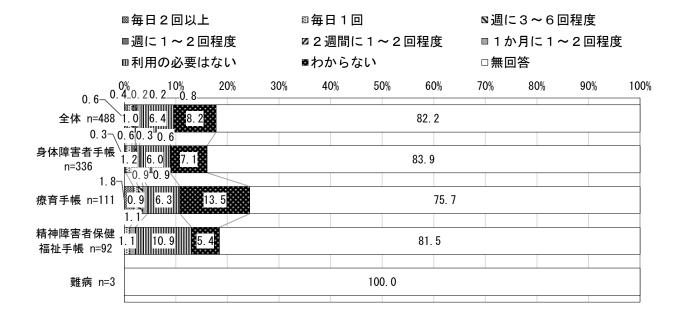
エ. 訪問入浴サービス 現在の利用量



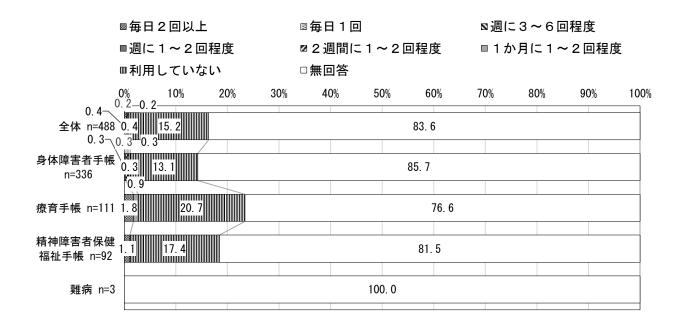


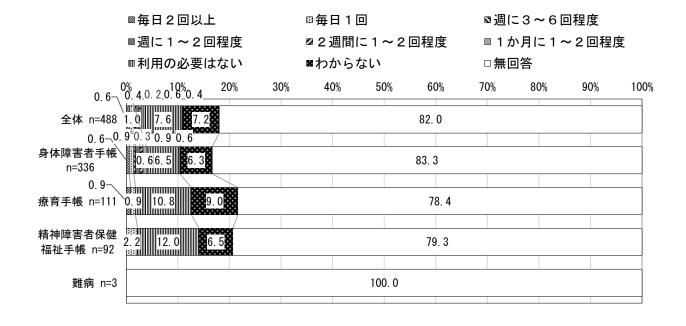
オ. 行動援護 現在の利用量



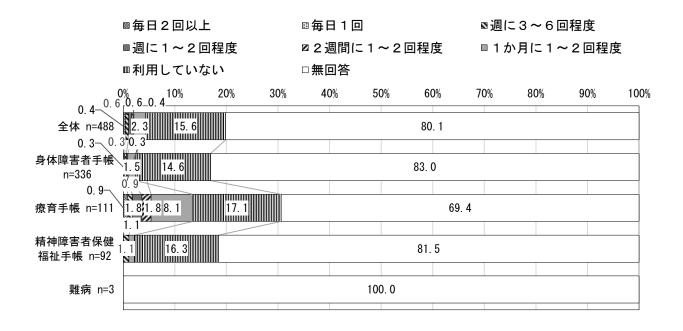


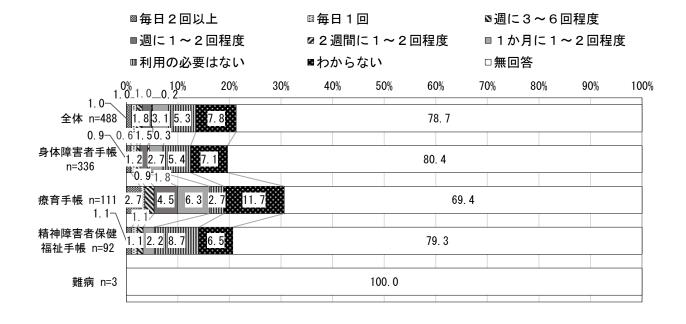
カ. 同行援護 現在の利用量



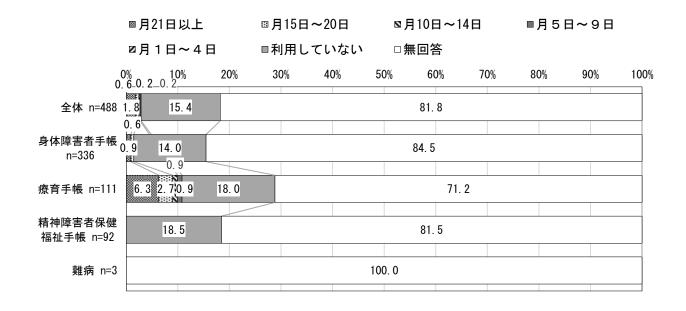


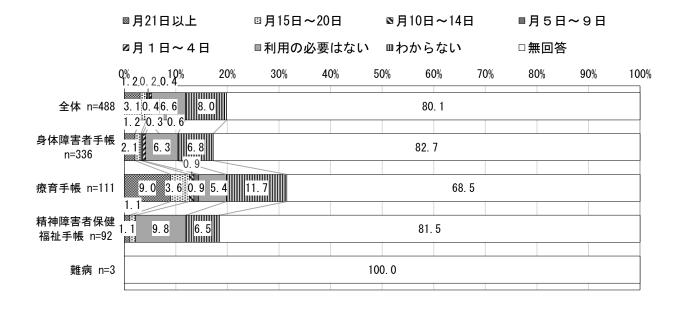
キ. 移動支援 現在の利用量



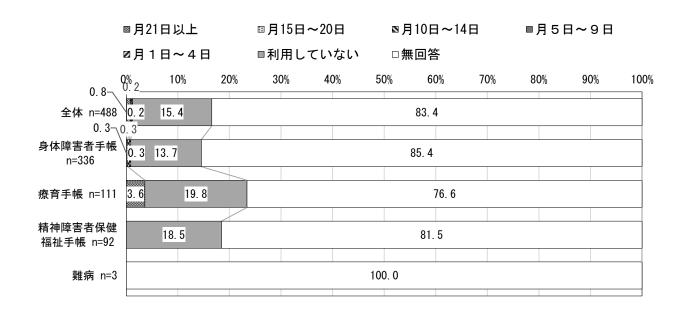


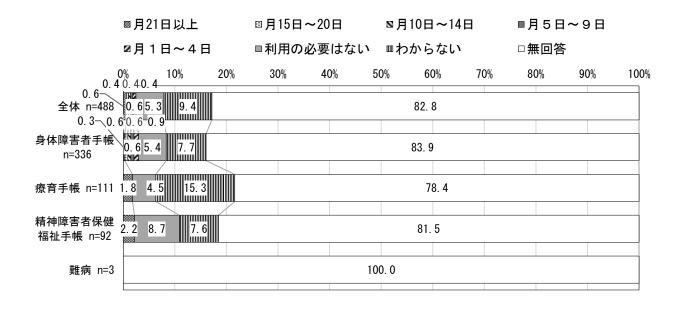
ク. 生活介護 現在の利用量





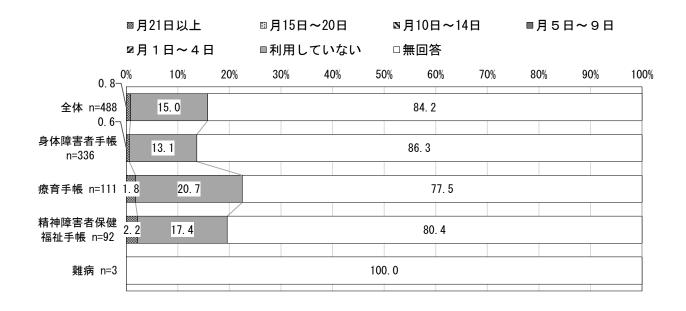
ケ. 自立訓練 現在の利用量

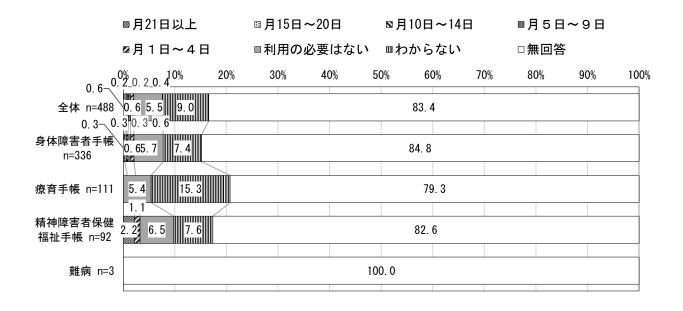




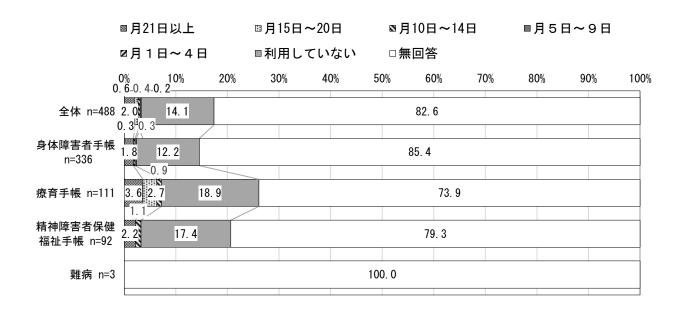
コ.就労移行支援

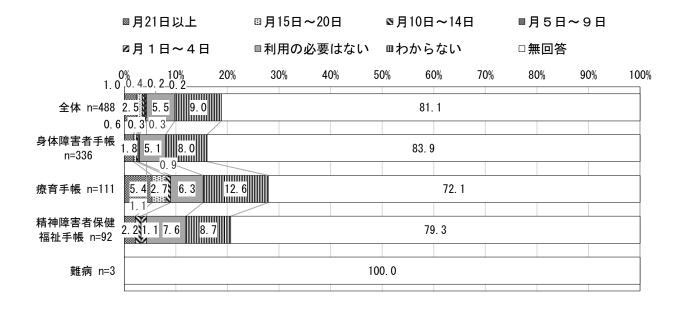
現在の利用量



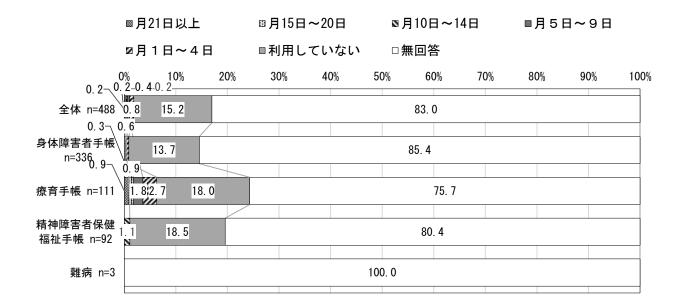


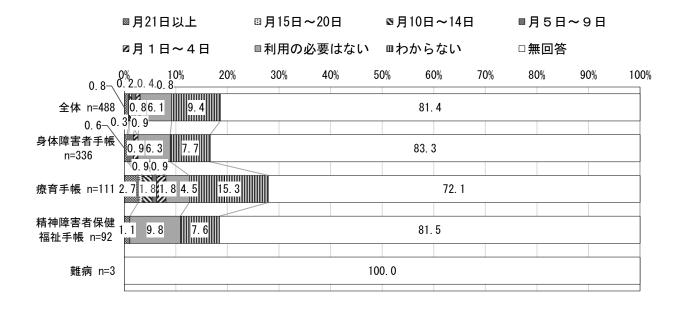
サ. 就労継続支援A型・B型 現在の利用量



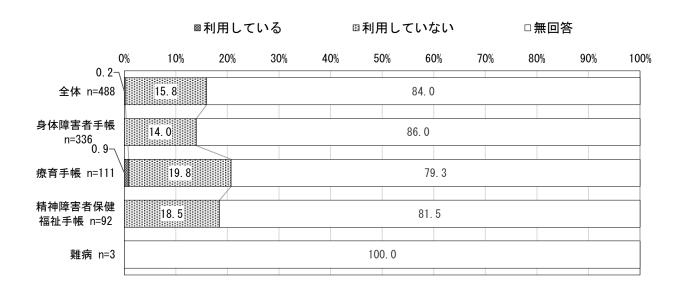


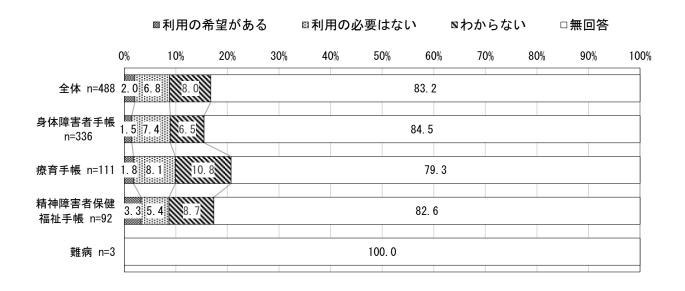
シ. 日中一時支援 現在の利用量



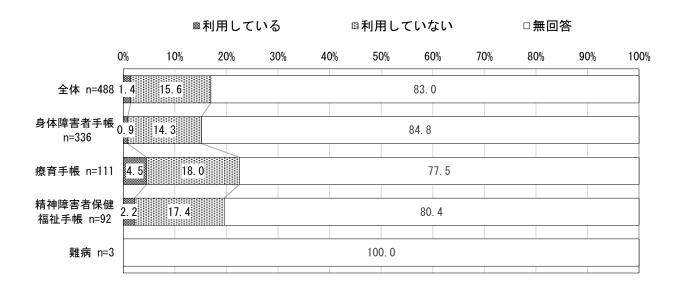


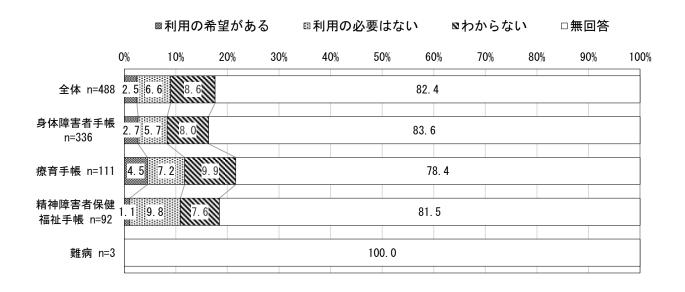
ス. 就労定着支援 現在の利用量



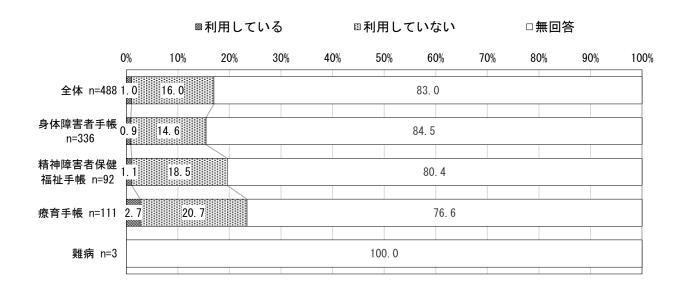


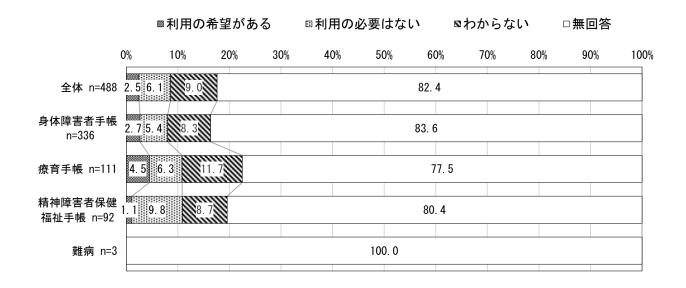
セ. 療養介護 現在の利用量



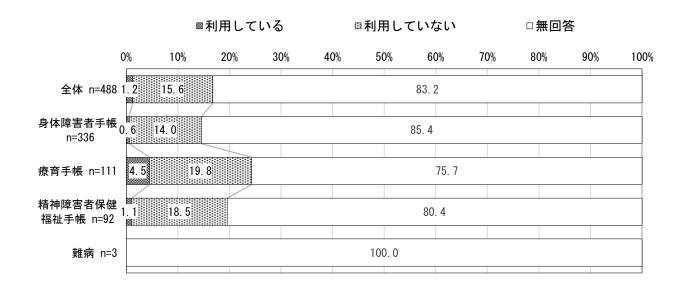


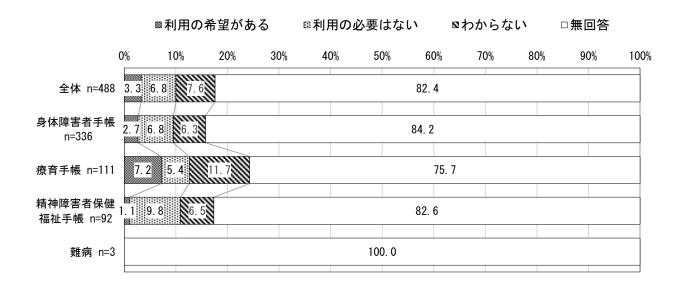
ソ. 施設入所支援 現在の利用量



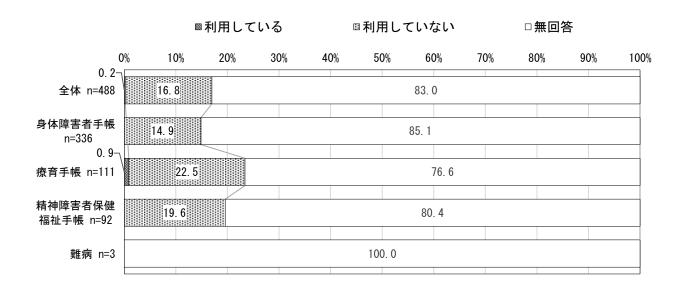


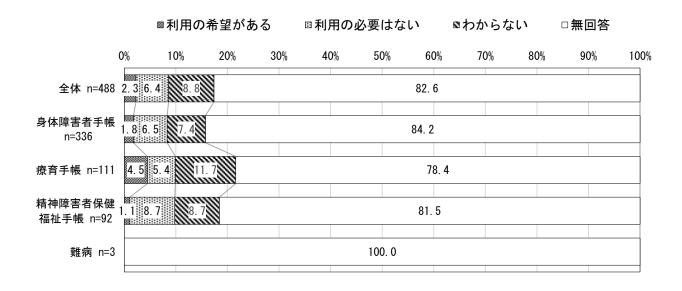
タ. 共同生活援助 現在の利用量



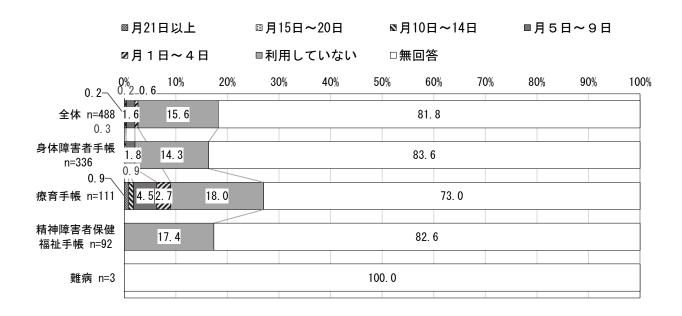


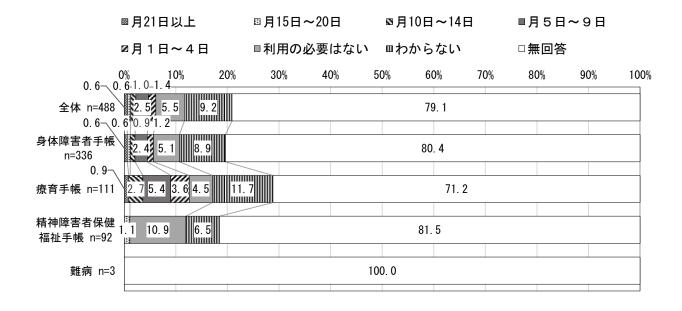
チ. 自立生活援助 現在の利用量



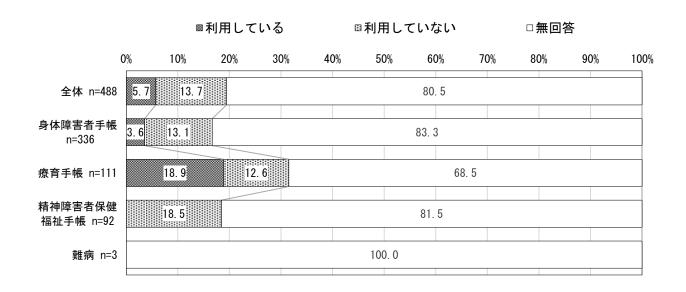


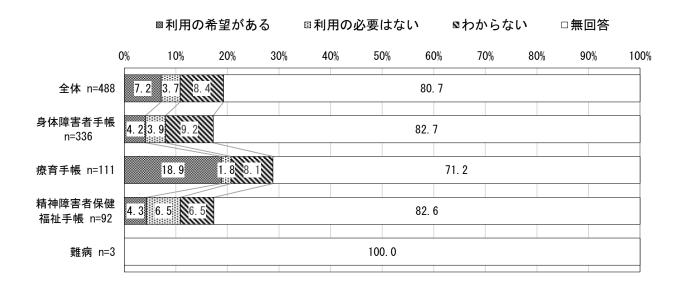
ツ. 短期入所 現在の利用量



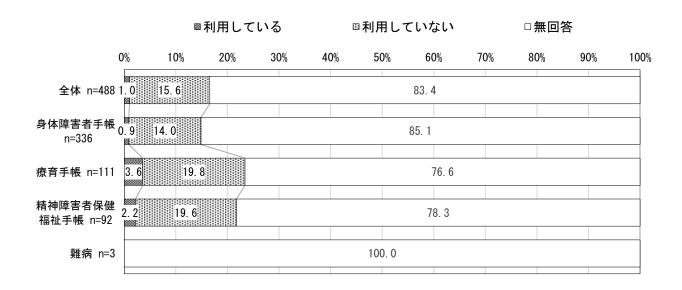


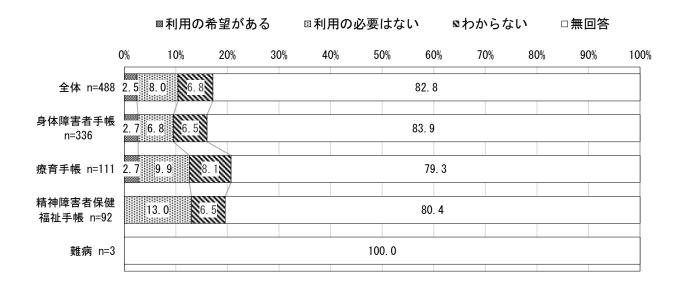
テ. 計画相談支援 現在の利用量



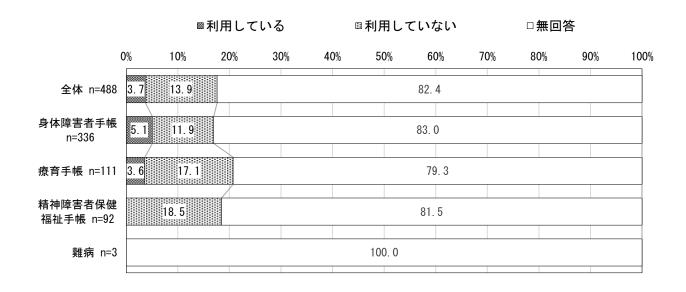


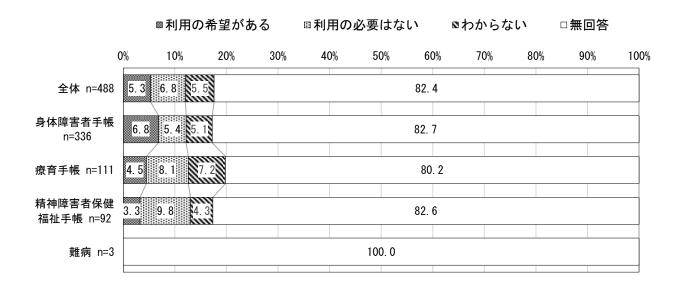
ト. コミュニケーション支援 現在の利用量



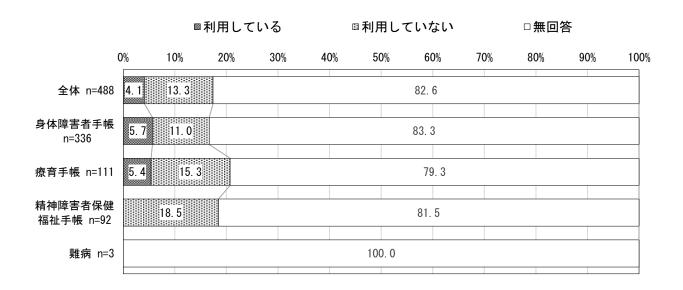


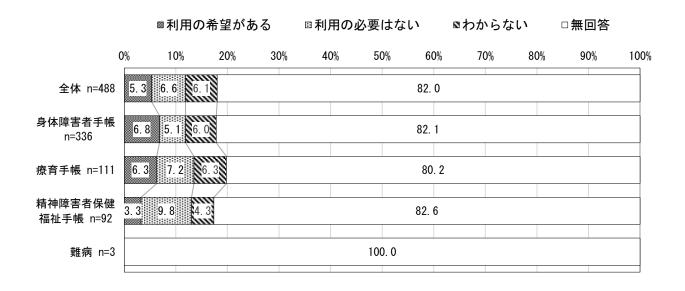
ナ. 日常生活用具 の給付 現在の利用量



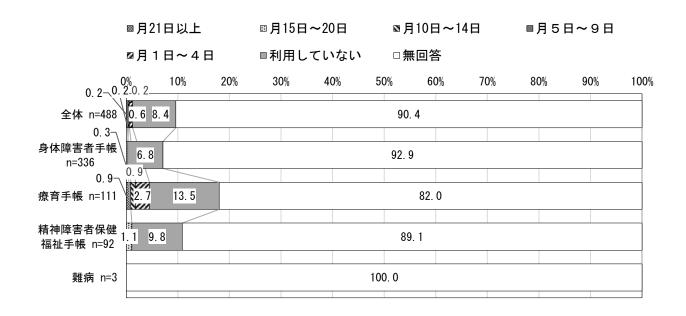


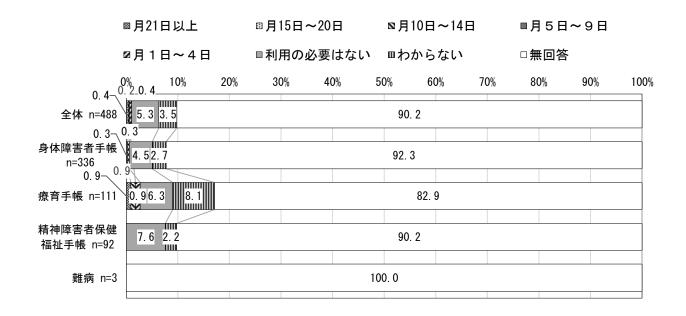
二. 補装具の給付 現在の利用量





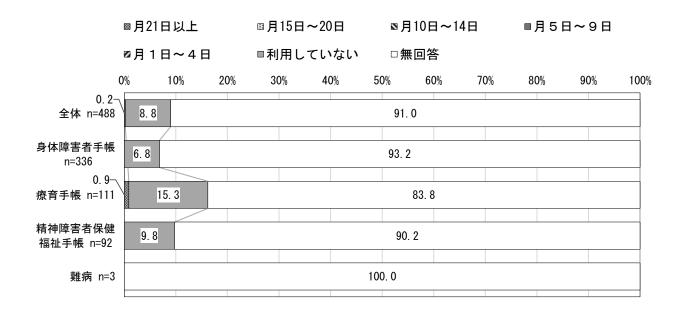
ヌ. 児童発達支援 現在の利用量

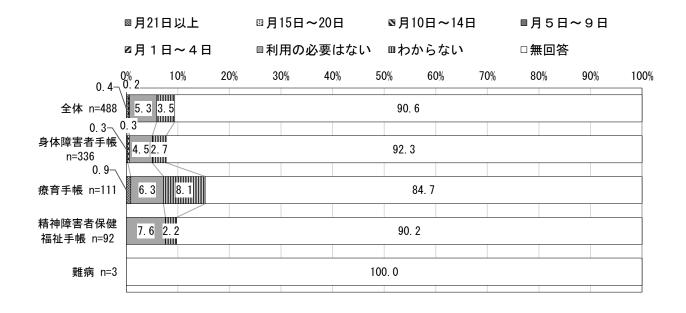




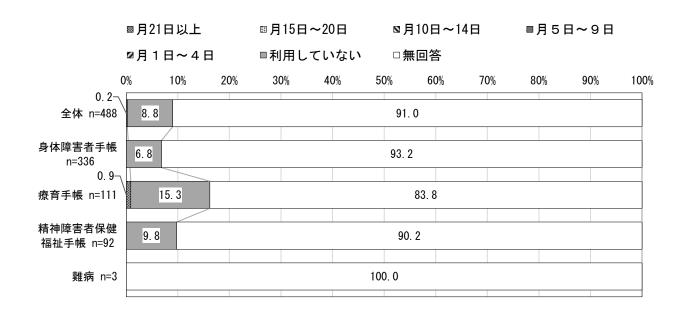
ネ. 医療型児童発達支援

現在の利用量

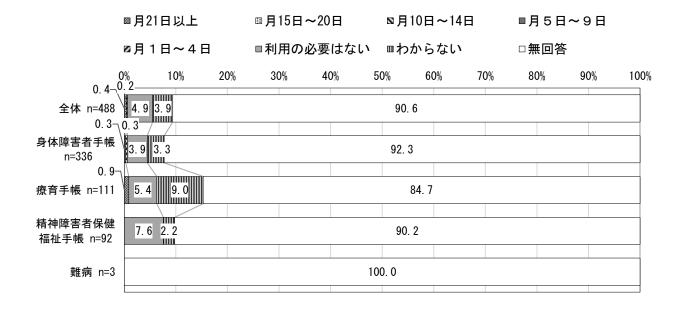




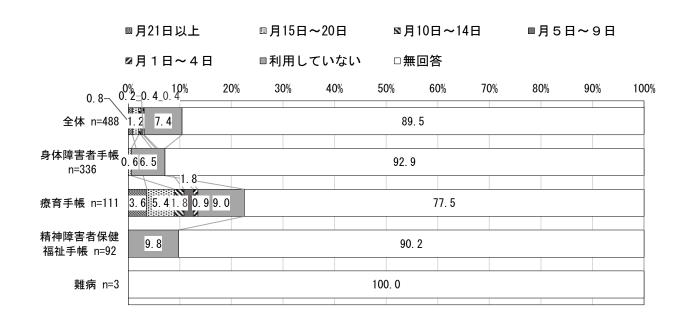
ノ. 居宅訪問型児童発達支援現在の利用量

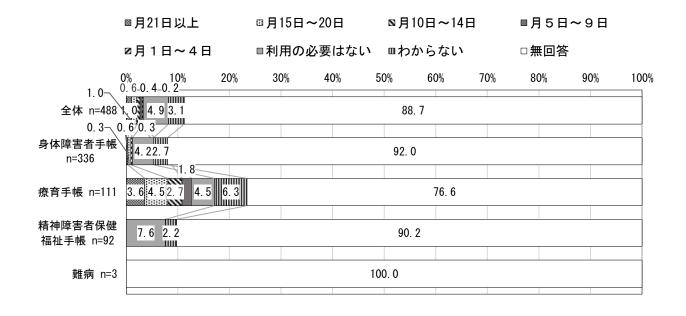


ノ. 居宅訪問型児童発達支援



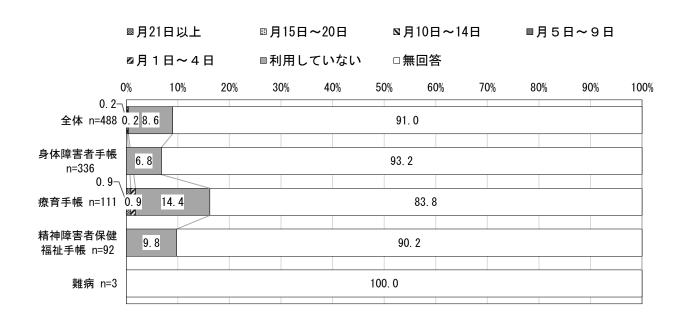
ハ. 放課後等デイサービス 現在の利用量

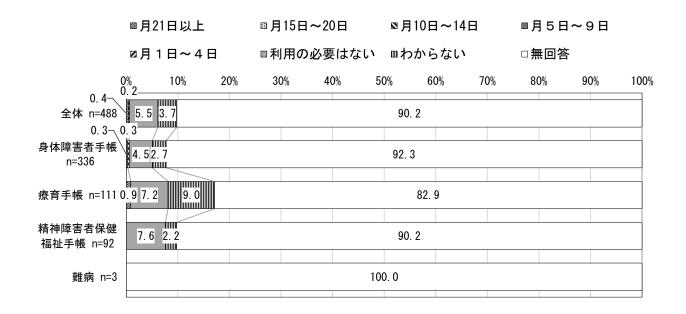




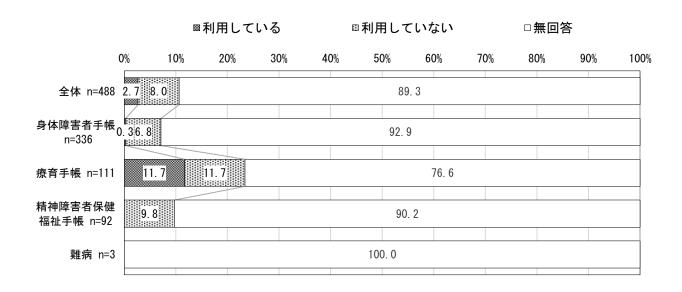
L. 保育所等訪問支援

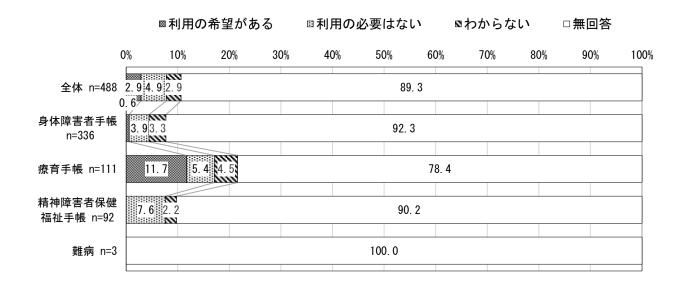
現在の利用量





フ. 障がい児相談支援 現在の利用量

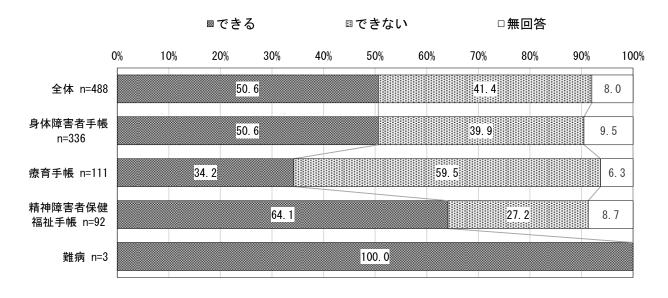




10 災害時について

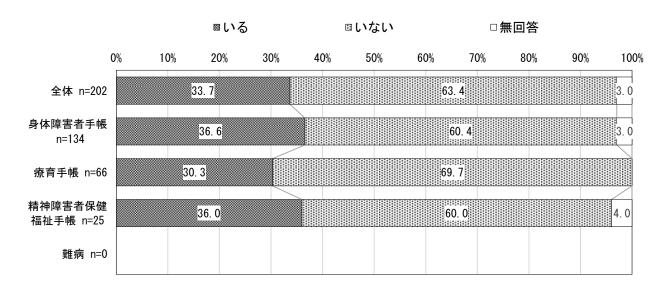
問 46 あなたは、水害や地震等の災害時に一人で避難できるかをお答えください。 (あてはまるもの一つにO)

「できる」の割合が50.6%、「できない」の割合が41.4%となっています。



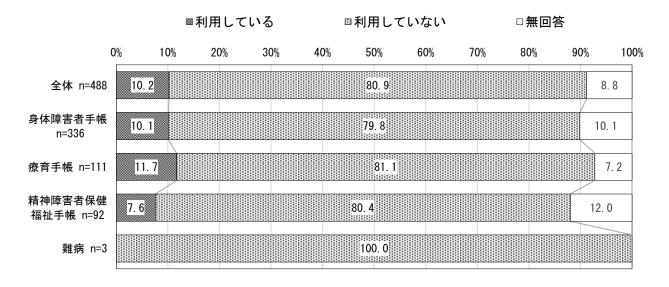
問 47 問 46 で「2 できない」と答えた方にお聞きします。家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる人がいるかをお答えください。 (あてはまるもの一つにO)

「いる」の割合が33.7%、「いない」の割合が63.4%となっています。



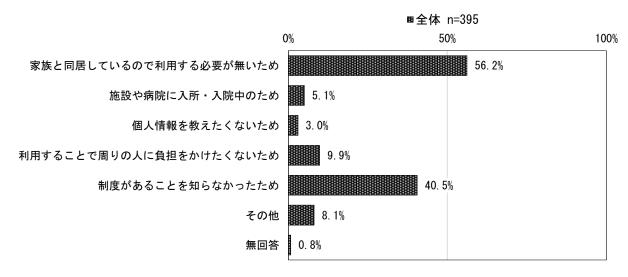
問 48 寒川町では、地域の自主組織などに住所や氏名、身体の状況などの個人情報を登録し災害時に避難誘導の支援や情報伝達を受ける取り組み「避難行動要支援者きずなプラン」を実施していますが、あなたの利用状況をお答えください。 (あてはまるもの一つにO)

「利用している」の割合が10.2%、「利用していない」の割合が80.9%となっています。

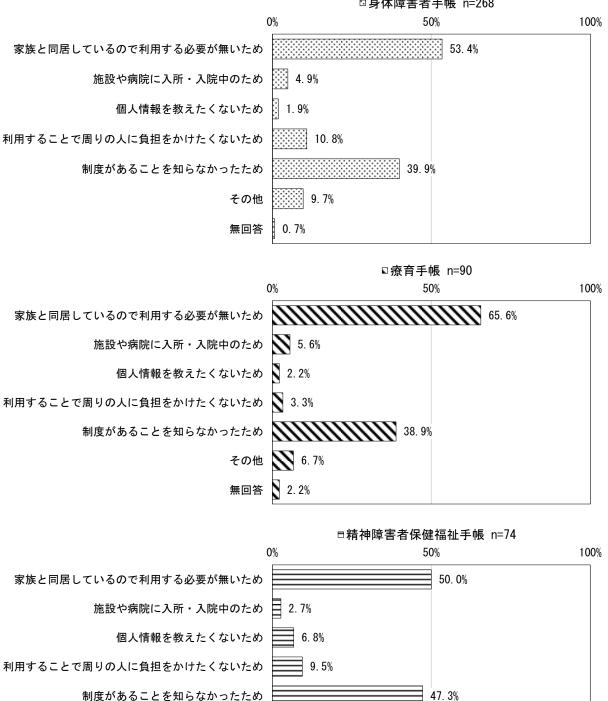


問 49 問 48 で「2 利用していない」と答えた方にお聞きします。あなたが現在、「避難行動要支援者きずなプラン」を利用していない理由をお答えください。 (あてはまるもの全てにO)

「家族と同居しているので利用する必要がないため」の割合が56.2%と最も高く、次いで「制度があることを知らなかったため」の割合が40.5%となっています。



□身体障害者手帳 n=268

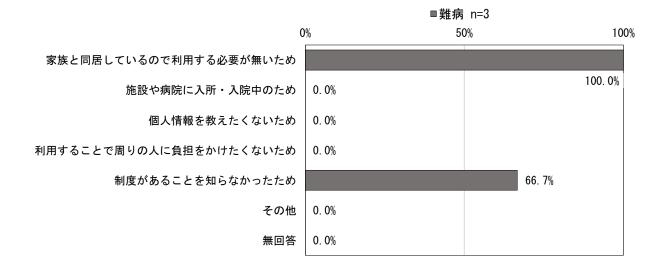


その他

無回答

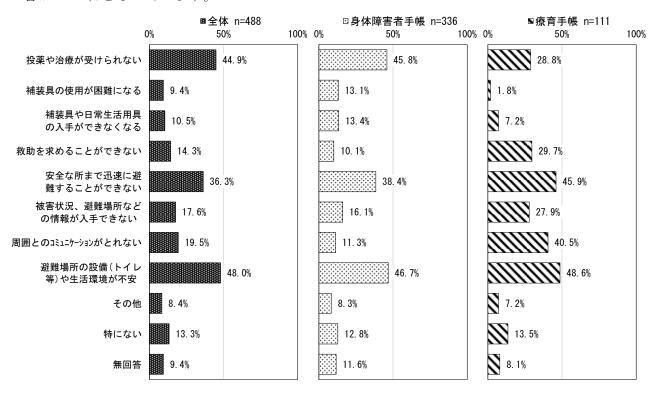
6.8%

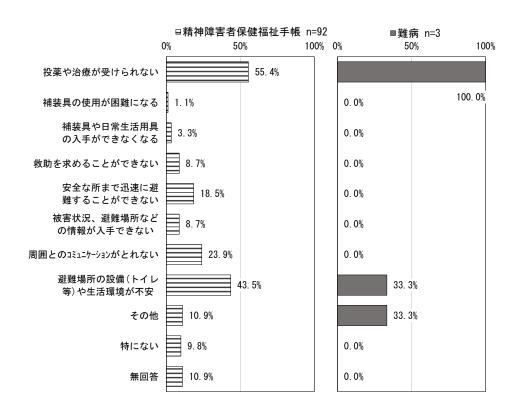
0.0%



問 50 水害や地震等の災害時において困ることをお答えください。 (あてはまるもの全てにO)

「避難場所の設備(トイレ等)や生活環境が不安」の割合が48.0%と最も高く、次いで「投薬や治療が受けられない」の割合が44.9%、「安全な所まで迅速に避難することができない」の割合が36.3%となっています。

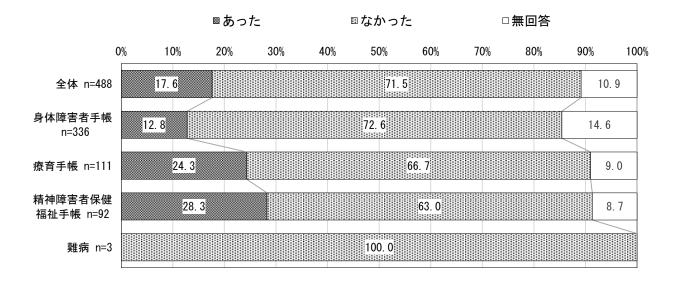




11 障がいのある方の権利擁護について

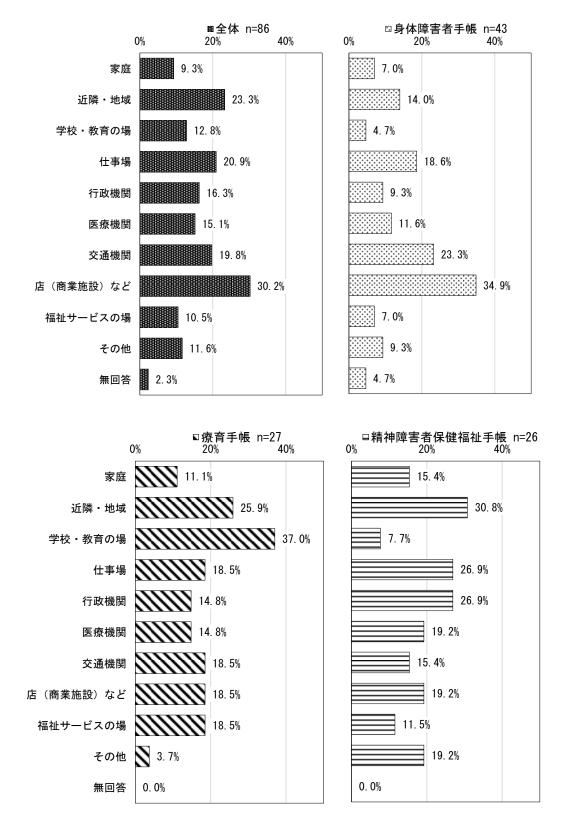
問51 この1年間で障がいが理由で差別を感じたことがあったかをお答えください。 ※差別には、その人の障がいの特性に必要な配慮を行わないことを含みます。

「あった」の割合が17.6%、「なかった」の割合が71.5%となっています。



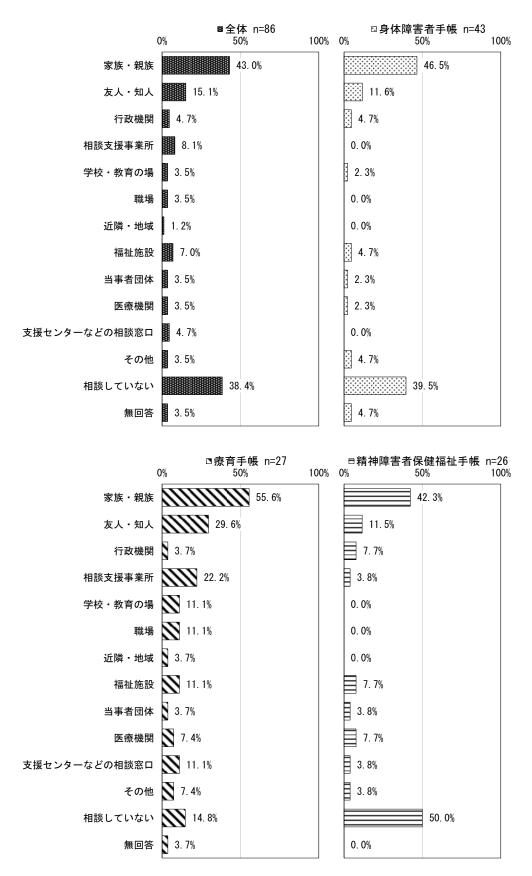
問 52 問 51 で「1 あった」を選んだ方にお聞きします。どのような場所で差別を感じたかをお答えください。(あてはまるもの全てに〇)

「店(商業施設)など」の割合が30.2%と最も高く、次いで「地域・近隣」の割合が23.3%、「仕事場」の割合が20.9%となっています。



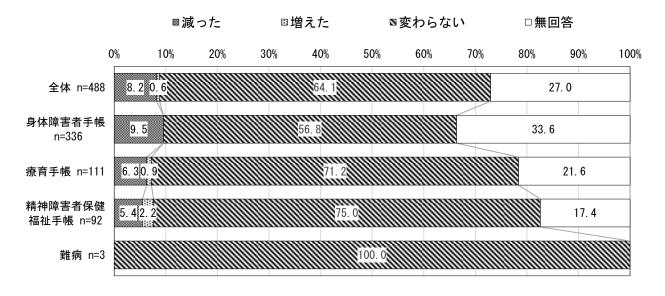
問 53 問 51 で「1 あった」を選んだ方にお聞きします。差別について誰かに相談したかをお答えください。(あてはまるもの全てにO)

「家族・親族」の割合が 43.0% と最も高く、次いで「相談していない」の割合が 38.4%、「友人・知人」の割合が 15.1% となっています。



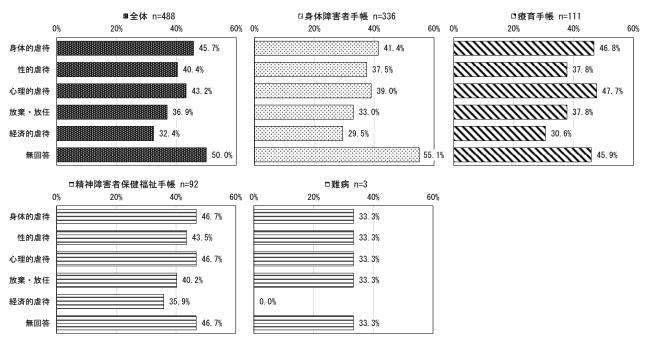
問 54 平成 28 年 4 月 1 日に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が施行されましたが、施行前と比べて差別を感じることが減ったかをお答えください。

「変わらない」の割合が64.1%と最も高くなっています。



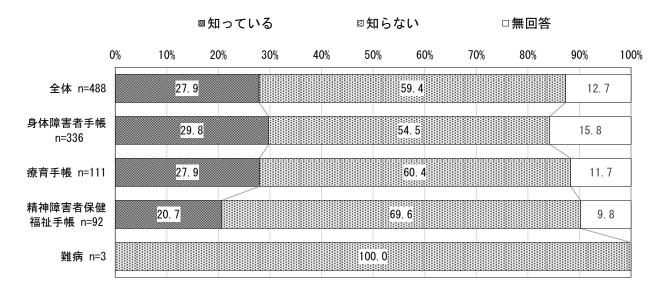
問55 障害者虐待防止法では、①養護者(両親などの保護者)②障害者福祉施設従事者(施設の職員や世話人など)など③使用者(就労先の社長や上司など)による次の1~5を「虐待」としています。あなたの知っているものをお答えください。(あてはまるもの全てに〇)

「身体的虐待」の割合が 45.7% と最も高く、次いで「心理的虐待」の割合が 43.2%、「性的虐待」の割合が 40.4% となっています。



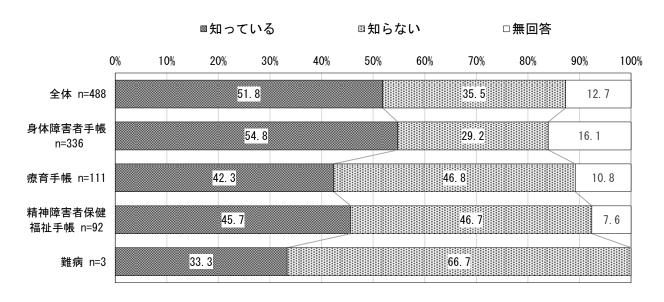
問 56 障害者虐待防止法では、家庭や施設・職場で障がい者が虐待を受けたり、虐待をされている疑いがあったら「障害者虐待防止センター(寒川町福祉課)に通報することが義務付けられています。このことを知っているかをお答えください。 (あてはまるもの一つに〇)

「知っている」の割合が27.9%、「知らない」の割合が59.4%となっています。



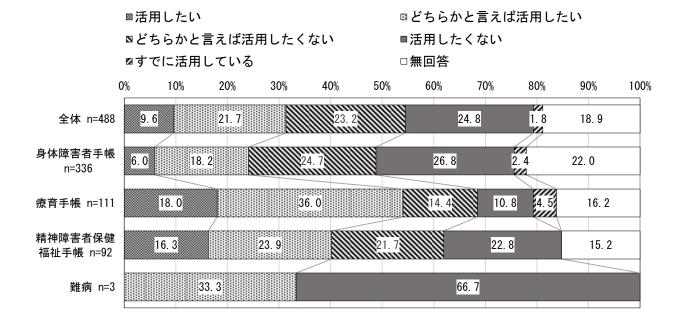
問 57 あなたは成年後見制度について知っているかをお答えください。 (いずれかに〇)

「知っている」の割合が51.8%、「知らない」の割合が35.5%となっています。



問 58 あなたは将来成年後見制度を活用したいと思うかをお答えください。 (あてはまるもの一つに〇)

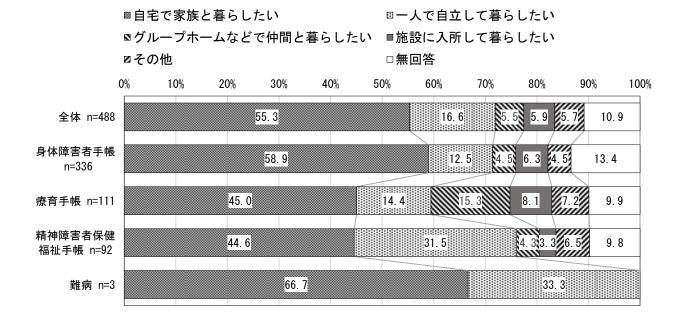
「活用したくない」の割合が 24.8%と最も高く、次いで「どちらかと言えば活用したくない」の割合が 23.2%、「どちらかと言えば活用したい」の割合が 21.7%となっています。



12 将来の暮らしについて

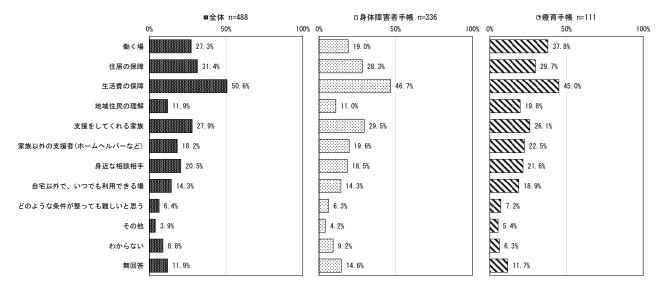
問 59 あなたは、将来どのような暮らし方をしたいかをお答えください。 (あてはまるもの一つにO)

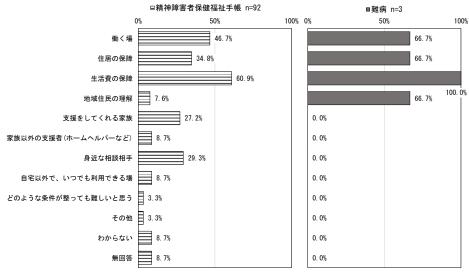
「自宅で家族と暮らしたい」の割合が55.3%と最も高く、次いで「一人で自立して暮らしたい」の割合が16.6%となっています。



問 60 地域で自立した生活をするために、どのような条件などが整う必要があると思う かをお答えください。(あてはまるもの3つまで〇)

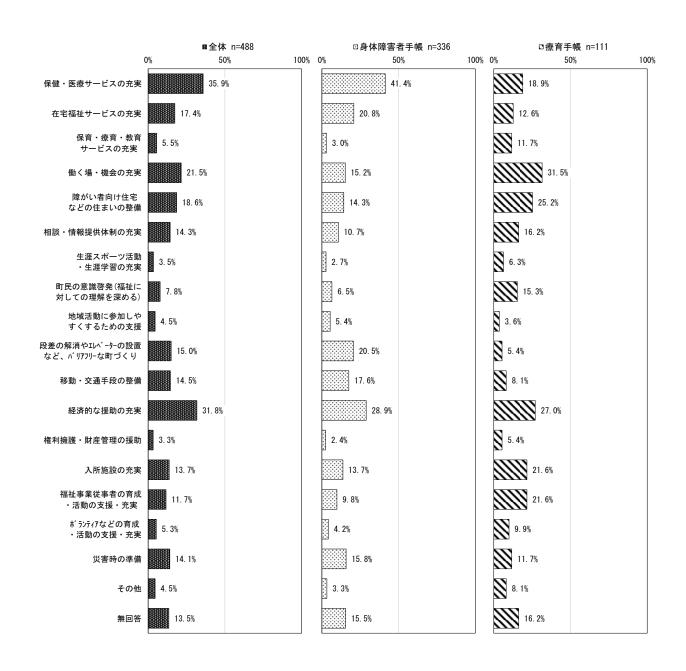
「生活費の保障」の割合が 50.6% と最も高く、次いで「住居の保障」の割合が 31.4%、「支援をしてくれる家族」の割合が 27.9%、「働く場」の割合が 27.3% となっています。

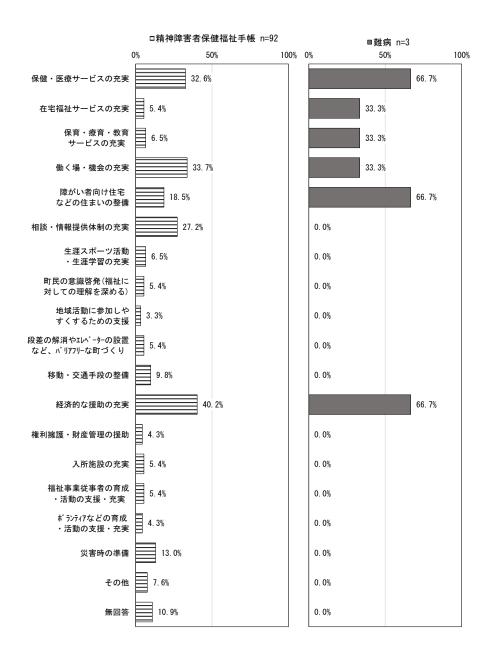




問 61 今後、障がい福祉施策を充実させるために、どのようなことに力を入れていく必要があると思うかをお答えください。(あてはまるもの3つまで〇)

「保健・医療サービスの充実」の割合が35.9%と最も高く、次いで「経済的な援助の充実」の割合が31.8%、「働く場・機会の充実」の割合が21.5%となっています。





問 62 障がい者福祉計画の見直しにあたって、ご意見、ご要望などございましたら、回答用紙にご自由にお書きください。今回のアンケートに関するご意見、ご要望でも構いません。

488 件の回答中、106 件 (21.9%) の記載がありました。

No.	項目	件数
1	生活支援・保健医療・障がい福祉サービス等	33 件
2	情報アクセシビリティ・相談窓口等	20 件
3	障がいへの理解・差別・虐待	16 件
4	生活環境・バリアフリー等	15 件
5	将来のこと	9件
6	雇用・就労	5 件
7	障がい児・療育・教育	5件
8	行政サービスについて	4件
9	アンケートについて	23 件
10	その他	19 件

^{※1}件の意見に複数の項目が該当しているものがあるため、回答件数の合計と一致しない。